

未来へのかけ橋

50周年記念誌



町田市消費生活センター運営協議会

表紙の写真

料理教室「大豆をまるごと
食べる」豆腐を作っておか
らも食べちゃおう！」

(2018年4月24日)

今日の生活を取り巻く人為的なものによる子孫への生命の損傷に対する責任のすべては現在の生活の主体者である私共にあります。

（胎児性水俣病にみられるような）手、足、心 発言の自由を奪われた生命を送り出すことは 決して私どもに許されるものではありません。

消費者運動の一つの大きな目的は この生命を次の世代に無傷で健全なものとして渡すという点にあると思います。

好きな時に 好きな物を適当な価格で 安心と信頼の気持ちでのんびりと求められる世の中だったらどんなにいいだろうかといつも考えています。

これは人間一人一人が真剣に人間の尊厳性について 頭を垂れることができれば直ちに実現することだと 私は思うのですけれど そうでない時代では思う一人一人が立ち上がって 言挙しなくてはならないでしょう。

町田市消費者センター開所式における謝辞より

（町田市消費者センター運営協議会 初代会長 増田道子）

目 次

	頁
1. 50周年記念誌発刊にあたって 町田市消費生活センター運営協議会会長 金田 和子	5
2. 町田市消費生活センター開設 50 年を祝して 町田市長 石阪 丈一	6
3. 町田市消費生活センター開設 50 年を祝して 町田市議会議長 木目田 英男	7
4. 町田市消費生活センター50周年を祝して 東京都消費生活総合センター所長 小菅 秀記	8
5. 消費生活センター・同運営協議会 50 周年に寄せて ～歴代会長からの一言～ 松本 幸子、林 弘美、沖原 むつ子、小林 好教、福岡 ひとみ	9
6. 現運営委員からの一言 小林 敬子、樋口 郁子、木脇 祐貴、松下 澄子、坂東 和子、村上 憲一、才川 公光子、 梅谷 純子、光山 昌子、有賀 茂、高橋 繁子、中澤 千佳、田中 克明、加來 伊久代、 齊藤 貴子、斎藤 多佳子、関野 知子、河合 由紀子、峯岸 美知子、石田 恵美	12
7. 町田市消費生活センター運営協議会委員名簿一覧（年次別）	17
8. 消費生活センターの役割	21
9. 事業別実績表（各種活動報告） (1)運営協議会 10 年間の活動報告 (2)年度別セミナー、学習会、テスト教室等開催記録 (3)まちだくらしフェアの記録 (4)消費生活相談の歴史	24 35 63 74
10. 写真で振り返る 10 年のあゆみ	76
11. 写真で振り返る 40 年のあゆみ	87

1. 50周年記念誌発刊にあたって

町田市消費生活センター
運営協議会会長 金田 和子

町田市消費生活センター運営協議会は、今年で発足50周年という大きな節目を迎えました。

この長きにわたる歩みは、市民の皆さまの温かいご支援と、関係者の皆さまのたゆまぬご尽力によって築かれてきたものです。心より感謝申し上げます。

1975年、消費者を取り巻く環境が厳しい中、市民の署名と請願によって「町田市消費者センター」が設置されました。そしてその設立と同時に、市民参加型の運営を目指して当協議会が発足しました。

以来、私たちは「市民目線」を大切にしながら、学習会やテスト教室、料理教室などを通じて、消費生活に関する情報発信と啓発活動を続けてまいりました。

かつては石けん運動や食の安全、ゴミ問題などが中心でしたが、時代とともに課題は変化し、現在ではPFAS問題やプラスチックごみ、アニマルウェルフェアなど、より複雑で広範なテーマに取り組んでいます。

しかし、50年を経てもなお、私たちを取り巻く消費環境は本質的に大きくは変わっていません。むしろ、より深刻な課題が浮かび上がっているとも言えるでしょう。

現在、運営協議会は個人参加の委員が中心となり、より柔軟で多様な視点を持って活動を展開しています。今年は新たに7名の委員が加わり、活気ある体制となりました。

私たちはこれからも、市民の皆さまにとって身近で信頼される存在であり続けるために、講座や広報活動を通じて、消費生活に役立つ情報を発信してまいります。

今後とも、町田市消費生活センター運営協議会の活動を温かく見守っていただければ幸いです。

皆さまのご理解とご協力を賜りながら、次の10年、そしてその先の未来へと歩みを進めてまいります。

2. 町田市消費生活センター開設 50 周年を祝して

町田市長 石阪 丈一

町田市消費生活センターの開設 50 周年にあたり心からお喜び申し上げますとともに、運営協議会をはじめ各消費者団体の皆様には、長きに渡って、市民への消費者教育や啓発など様々な活動にご尽力いただき、深く感謝を申し上げます。

運営協議会の皆様には、毎月「消費生活センターだより」を途絶えることなく発行していただき、2025 年 7 月に 600 号を迎えたと伺っております。また、学習会や講演会、消費生活展「まちだくらしフェア」の開催を通じて、センターの使命である教育・啓発を、市民との協働で運営いただいております、そのことが、町田市の大きな特徴となっております。

町田市消費生活センターでは、消費者が被害に遭わないようにするための啓発や情報提供、消費者教育や消費者からの相談などを担っております。

消費者に関する問題は、複雑多岐にわたり、社会の変化に伴い、消費生活センターの果たすべき役割についても、これまで以上に市民に寄り添った対応が求められているものと思います。町田市消費生活センターの更なる発展のため、運営協議会及び関係者の皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝と益々のご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

3. 町田市消費生活センター開設 50 周年を祝して

町田市議会 議長 木目田 英男

町田市消費生活センターが開設 50 周年を迎えられ、記念誌を発行されますことを、心よりお慶び申し上げます。

1973 年 12 月議会において、市内の消費者団体はじめ多くの方々から出された消費者センター設置についての請願が採択され、市民が主導するかたちで 1975 年に開設されました。センターの運営に当たっては、市民ボランティアの「町田市消費生活センター運営協議会」が、市民目線を活かしながら行政と協働して行う方式を採用し、50 年間も継続されていることは、運営協議会委員はじめ関係者の皆様の熱意とご努力の賜物であると敬意を表しますとともに、町田市議会を代表いたしまして感謝申し上げます。

さて、この 50 年の間には、マルチ商法、催眠商法、悪質なりフォーム工事など、多くの悪質商法がありました。近年では、インターネットや SNS を介在させたトラブルも多く、引き続き消費生活相談の大切さを認識させられます。また、食品表示偽装や機能性表示食品による健康被害の問題などもあり、正確な情報や知識を消費者は求めています。消費者被害の未然防止には、消費者教育が重要であり、運営協議会がその一翼を担ってきたことは素晴らしいことと感じております。

町田市議会も、生活の安心・安全の確保についてさまざまな課題に取り組んでおります。市民の皆様とともに考え、市政に反映されるよう努力してまいります。

今後も消費生活センターが一層の活躍と発展をとげられますよう祈念し、50 周年のお祝いのご挨拶といたします。

4. 町田市消費生活センター50周年を祝して

東京都消費生活総合センター 所長 小菅 秀記

町田市消費生活センターが節目となる50周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

町田市は、1969年に多摩地区で初めて消費生活行政の専管部署を設置され、1975年4月には、市民主導によって町田市消費生活センターが開設されました。その特徴は、市民ボランティアで構成された「町田市消費者センター運営協議会」と市との二人三脚という独自の運営スタイルにあります。運営協議会が消費者目線で企画・立案した消費者教育を実施し、行政は運営協議会が円滑に活動できるよう、広報や予算措置等の支援をしています。

なかでも、市民手作りの参加型啓発活動として、1976年に開始された「消費生活展（現まちだくらしフェア）」は、当時、都内でも先駆的な取組でした。現在は、様々な団体や市民が一堂に会して活動を発表し合い、相互理解と連携を深める貴重な場として定着しており、50周年を迎えた今日においても、市と運営協議会との力強い協働の関係に変わりはありません。

近年は、「プラスチック削減」、「食品ロス削減」、「アニマルウェルフェア（動物福祉）」の3つのテーマでの取組が活発に行われています。これらのテーマに関して、運営協議会の方々が自ら学習会やテスト教室（実験実習）を企画し、さらには日々の暮らしの中で率先して実践されています。こうした取組を、市が運営協議会とともに作成している広報紙「消費生活センターだより」でも広く発信し、啓発に取り組み、地域社会の意識向上に大きく寄与しています。

都内の消費生活センターに寄せられる相談の件数は依然として高い水準で推移しており、その内容は複雑化・多様化しています。また、社会経済情勢が目まぐるしく変化するなか、社会経験が十分ではない若年層や、日中在宅している高齢者を狙った悪質商法による消費者トラブルも後を絶たず、都民の安心・安全な暮らしのために、消費生活センターの役割はますます重要になっています。

都民の皆様への質の高い消費生活相談対応や、消費者市民社会の実現に向けた消費者教育を一層推進するため、都は、市区町村の消費生活センターの皆様との連携を、さらに強化してまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。

結びに、町田市消費生活センターにおかれましては、今後もこれまでの実績と経験を活かし、時代の変化に即した消費生活行政の拠点としてさらに発展されるよう、心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

5. 消費生活センター・同運営協議会 50周年に寄せて

～歴代会長からの一言～

祝 50年

6・8代会長 松本幸子

私は、昭和55年から参加しました。さて、何年くらい活動を継続していたか、定かではありません。昭和は遠くになり、にけりを実感する日々です。

昭和、平成、令和、時代とともに生活者の意識も変わり、価値観の変化、AIの発達など信じられないくらい進歩してきております。今後もこれらを踏まえた生活者の視点を忘れず活動を続けられますようお願いしております。

町田市消費生活センター運営協議会 50周年記念誌に寄せて

13代会長 林 弘美

町田市消費生活センター運営協議会 50周年おめでとうございます。

私が森野分庁舎にあった消費者センターとかかわるようになってから30年以上が過ぎました。運営協議会を卒業してからも消費生活センターの相談員として今まで勤務しているので、そこにあって当たり前のような気がしていますが、これはとても貴重なことではないかと感じています。

横浜埠頭の輸入食品の置かれている野積みの見学や古着のリサイクルでナカノさんに見学に行き、町田市民から古着を集めたこと、高校生の意識調査をしたこと、町田映像クラブのみなさんの協力でセンターのPRビデオを作製したことなどを思い出します。

私達の暮らしを守るため、未来の子供たちのために活動してきたこと、その活動に常に関わる人がいたことが奇跡のようなものだと思います。消費者運動は平和な世の中でなくてはできないことです。これからも継続していただけることを祈念いたします。

町田市消費生活センター運営協議会 50 周年に当たって

15 代会長 沖原 むつ子

消費生活センターの活動に市民が直接かかわり続けたこと、町田市がその後ろ盾になって支え続けてくださったことに感謝いたします。

私が運営委員会に参加していたころは、川や海が汚れ、空気も汚れ、ごみも溢れ、食物や環境によるアレルギーの発症など、“経済成長する社会”の影の部分が表面化し大きな問題になっていました。

現在では 25 年前や 50 年前と比較にならないほどのあふれかえる情報の中から何を選び、何を選ばないか、個人に突き付けられた問題になっています。

これからも長く市民の手で情報発信ができますことを期待しています。

運営協議会発足 50 周年に寄せての私の思い

23 代会長 小林 好教

2013 年から 2022 年までの丸 10 年間、運営委員として活動させていただきました。振り返りますと、いろいろな思いがよぎりますが、中でも腐心したのは、「40 年史誌」の作成でした。これまでの、10 年、20 年、30 年史誌は、市からの財政支援を受けて立派な記念誌として発刊できましたが、40 年目では、市の財政事情より、財政支援は受けられませんでした。

これまで先輩達が、歯を食いしばって築いてきた、町田独自の「行政と市民が一体となった消費者活動」の歴史をきちんと残しておかねばとの思いで、手作りの 40 周年記念誌作成を決意して、運営委員の有志で小委員会を立ち上げ、当時の、事務局の積極的な協力も得て、なんとか、40 年目の「未来へのかけ橋」を繋ぐことができました。

今回、栄えある 50 周年を迎えるに当たり、数年前から、行政に財政支援を働きかけてきた様ですが、今の市の財政事情から、如何ともしがたく 40 年と同じく手作りでやらざるを得なくなったことをお聞きしました。形はともあれ、何とか「未来へのかけ橋」を繋いでいってくれることを期待しています。

もう 1 つ腐心したことは、2020 年春からのコロナ禍の対応です。4 月 7 日に「緊急事態宣言」が発せられ、公的な会合やイベントは全て中止となりました。運営協議会としては、2020 年度の新人も加えた新体制で、スタートしようとしていた矢先の事でした。4 月から新しく運営委員として頑張ろうと張り切っていた方をはじめ、まずは、運営委員会を停滞させずにどう進めていったらいいのか？でした。

既に、便利なメールという手段がありましたので、咄嗟の思い付きで、「運営委員だより」を作成して、初めて経験する、コロナ禍での対応や話題を発信し、運営委員

の皆さんと共有することにしました。

これまで、毎月欠かさず発行してきた「消費生活センターだより」も、広報部会が開けないので、急遽、ベテランの運営委員にお願いして、当時不足していたマスクの簡単作成法を図解入りで掲載したり、運営委員がコロナ禍で体験した消費生活に関する実態調査アンケートをまとめて掲載したりして、何とか途切れさず事なく繋ぐことができました。ただ、この年の「暮らしフェア」が中止せざるを得なくなり、長い伝統が初めて途切れ大変残念な思いをしました。

運営委員の活動は地味ですが、最大の利点は、常日ごろから疑問に思っていることを深掘りでき、それを日常の生活に生かしていけることです。色んな特技や知識をお持ちの運営委員もたくさんいますし、各種の学習会や講演会、テスト教室などを通じて、様々な分野のスペシャリストから、直接、専門的な話を聞くこともできるのでそれがまた血となり、肉となり、活動の幅が広がっていくのだと思います。

今日、SNS を軸に、情報の氾濫現象が起きていて、どれが正しい情報なのか？判断が難しくなっています。こうした状況下だからこそ、地に足をつけた、運営委員会の活動が必要とされています。後輩の皆さん頑張ってください。

50年続けた“市民と行政の協働”は誇り

16・19・22・24代会長 福岡 ひとみ

50周年に想いを馳せ、いろいろ思い出しています。市民フォーラムへ移転したのがついこの前のように感じていましたが、中町分室で25年、市民フォーラムで25年になるのだと気づきました。中町分室を知る人は少なくなってきましたが、設立当初からの熱い思いで頑張ってこられた先輩方や分室のだるまストーブが懐かしいです。

この50年間、町田方式とも言われている市民と行政との協働、二人三脚での消費者行政を続けてきたことは、多くの市民（延べ運営委員数1299名）の協力と、大きな包容力で実践させてくださった町田市に心よりの感謝を申し上げたいと思います。

世の中は大きく変わってきていますが、消費者問題が無くなることはなく、時代時代で新しい問題が起きています。これからも消費者の権利を守る拠点としての消費生活センターは、毅然と在り続けるべきです。そして市民目線での啓発支援を行う運営協議会も消費生活センターとともに在り続けてほしいと願います。

市民と行政が二人三脚で活動するという事は、お互いを認め合い、尊重し、思いやりの気遣いが基になければうまく動きません。このことを大切に60周年へ向けて歩きだすことを希望します。

6. 現運営委員から一言

小林 敬子

50周年という節目の年に運営委員となったのは必然でしょうか。

今までかかわり持たず、何も知らず過ごしてきましたが、先輩方の話を聞き、目にし様々な挑戦に触れ、問題意識の高さに感服しました。そして出会いに感謝です。

その上一員となったことで新聞などの見方や情報のとらえ方に変化が表れてきました。これからメンバーみなさまから刺激を受け、知ることから始め行動に移し学んでいきたいと思っています。

賢い消費者になるために、ともに活動しながら一人でも多くの人と繋がっていきたくて願っています。

樋口 郁子

衣・食・住のすべてにおいてアイデアや物の見方など新しい発見に視野が広がり、年齢や立場のことなる人たちが集まる中で、私の価値観は変わりつつあります。人との繋がりも増え、日常生活に充実感を得られることが多くなってきました。今後自分にできる事を、問題意識を持ち積極的に行動していきたいと思います。

木脇 祐貴

町田市消費生活センター運営協議会は、50周年という大きな節目を迎えました。様々な変化する消費生活の問題に多くの人とともに対応してきた軌跡です。これからも消費生活に関する問題を解決するために、正しい知識と知恵を広く学ぶことを提案したいと思います。

松下 澄子

運営協議会との出会いは、5年ほど前、みそ作り教室に参加したことでした。様々な講習会や学習会に参加してきたけれど、主催者側でのお手伝いは経験したことがなかったので、よくわからないままメンバーに入れていただきました。私たちの周りには、様々な問題(温暖化、PFAS、海洋汚染など)が山積みであることを知り、少しずつ勉強させてもらっています。40年以上町田に住みながら、消費生活センターの存在すら知りませんでした。50周年を迎えた運営協議会の活動にこれからも微力ながら関わっていきたくて願っています。

坂東 和子

各講座内容などを記事に纏め「消費生活センターだより」を発行する広報部に所属し、8年になります。委員企画の「衣・食・住の安心・安全」の広い範囲の事案の中で、取り上げてきた講座・学習会・講演会を振り返ると、50年培ってきた運営協議会のコンセプト通り「くらしに役立つ」企画ばかりだと改めて気付かされました。そして、運営に参加できていることに感謝をしています。2019年からは、ブログの配信もしています。

村上 憲一

世界82億の人間の営みによって、産業革命以降わずか200余年で、温暖化など気候危機が切迫し、地球の命と健康が脅かされています。この4月から消費生活センター運営協議会広報部でお世話になり、「エシカル」や「SDGs」「プラスチックスープ」など使い慣れない言葉に接し、目から鱗状態です。しかし、子や孫たちの将来を考えると、毎日のより正しい消費生活を通して、1日でも長く地球の命を守れるよう貢献したいと考えています。

才川 公光子

2019年4月に初めて定例会に出席して、先輩委員さんたちのパワーとバイタリティーに圧倒され、あれっ？私間違えてしまったかも…と思いつつ、でもとりあえず1年頑張ってみましようと思っただけで参加し始めたのが、いつの間にか6年が過ぎていました。今では様々な事に興味を持ち、学んで、知識も増えて、委員を続けて良かったと思っています。

これからも活動を続け、少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張ります！

梅谷 純子

5年前に講演会に出席をして運営協議会の活動を知りました。市民の手で生活の様々なテーマを取り上げ発信していることを知り感動しました。私も市民の目線で企画し情報を提供していくことができ、また市民の方々に「よかった」という言葉に励まされています。

今後も皆様のお役に立つことが出来ますよう努力して参ります。

光山 昌子

「消費生活センターって、何か困ったことがあったら相談するところ」という認識しか無かった私が運営協議会委員になって3年目になります。

いろいろな学習会、行事に参加するうちに今まで関心を持たずに過ごしてきたことにたくさんの気づきがありました。

最近では、新聞やテレビを見ていて「これは消費生活センターで話題になっ

ていた」とか「このテーマ消費生活センターで取り上げたらいいな」と思うようになりました。先日も、町トレの仲間に「今度介護保険がテーマの学習会がある」とお知らせしました。

これからも日々の暮らしに役立ちそうなこと、そして自分の暮らしの少し外側のことにも目を向けて関心を持ち続けたいと思います。

有賀 茂

元会長、前会長、現会長、並び事務局の方々をはじめ運営協議会委員のみなさまのご指導、ご支援いただきながら学習の日々を続けてまいりました。

50周年にあたる年、令和米騒動なるものが起き、また、あらゆるものの値段高騰に苦慮しています。

これからも、くらしに役立つ情報を探し続けたいと思います。

	産地	品種	産年	使用割合
原料玄米	複数原料米			
	国内産			10割
内容量	5kg			
精米時期	反対面下部記載			
販売者	株式会社			
	東京都			
	お客様相談窓口			

2025年令和の米騒動

一過性であればよいのですが

高橋 繁子

運営協議会の一員になり4年目に入りました。当初は委員各人の月々の生活からCO2排出量を算出してたことで更に意識が変わり、学習会のタイムリーな内容の企画やテスト部会での実験など初めての経験で驚いたものです。50周年と言う節目の年で、記念誌作成にあたりこれまでの歴史を緋く作業に加わって、諸先輩方が責任感を持って献身的に活動して来られた内容の広大さに改めて敬意を表したく思いました。私自身高齢乍ら、もっと見聞を広めて活動に関われたらと思っております。

中澤 千佳

今年、はじめて運営委員の募集に気が付き、私でも何かできる事があればと思ひ参加することにしました。知識不足のまま参加して戸惑うことばかりですが、これからもいろいろな事を学んで、私自身の知識を増やし、市民の方々に情報発信出来るようになればと思っております。

田中 克明

2025年に委員となりました。きっかけは、2019年3月に定年退職、旅行でも楽しもうと思っていた矢先、コロナ禍、何も出来ないまま時が過ぎました。そんな折、市報に運営委員募集記事。社会貢献で、今までの経験を活かすことが出来ないかとも考えていたので応募しました。

最初の委員会で驚き、経験10年以上のベテランも多く、ほとんどが女性。しかし学習会、テスト、ホール講演会の企画など皆さんの豊富な経験がいかさされていて、その行動力に加えて活動を楽しんでいらっしゃる様子に、敬服と納得する思いでした。

50周年を振り返り、さらなる行政との連携、活動が出来ればと思います。

加來 伊久代

私は運営協議会の委員が初めてのボランティア活動で、最初に参加した50周年記念式典で、町田市消費生活センターの市民ボランティアと行政の協働は全国でも珍しく、諸先輩方の熱意によって今日まで受け継がれていることを知りました。まだ先輩方についていくのが精一杯ですが、学習会では気づきも多く勉強の日々です。今後も先輩方に学び私自身も問題意識を持ち丁寧な生活の中運協の一員としてかかわっていかれたらと思っています。

齊藤 貴子

「運協」は様々な年代の方々が同じ目標を持ち協同する、貴重な体験の場です。

学習会を企画するにあたり、内容の決定・講師の選定など先輩方のアドバイスなしには立ちいかないことも多々ありますが、運協が50年もの年輪を刻んできたことを見習い、私も委員の方々と市の職員の方々とさらに様々な経験を重ね、活動していきたいと思っています。

齋藤 多佳子

運営協議会の活動は町田市HPの委員募集がきっかけでした。大卒以来の仕事を卒業し、何か今までとは違う社会活動とと思い足を踏み入れました。消費者活動を熱く語り実践していく諸先輩方に引き摺られて5年目。少しは貢献できるようになったのでしょうか？

取り上げる対象は時代と共に変化しますが、大元のテーマは繰り返します。目先だけに捉われずに諸問題に取り組み、より良い展望が開ける方法を考え、学び、行動を進めていければと思っています。

関野 知子

50周年記念誌作成にあたり、市民参加型の暮らしに関する様々な情報発信の活動に、多くの先輩の方々が意欲的に取り組む姿に感動しています。

運営協議会に加わって、まだ1年未満ですが、新たな学びの場として身近なニュースや話題に関心を持ち、皆様のお役に立てるよう日々努めていきたいと思っています。

河合 由紀子

消費生活センター運営協議会に参加することは、私にとって最高の社会参加です。

峯岸 美知子

消費生活センター運営協議会に、40年前に所属の消費者団体の先輩から「お菓子の着色に使われている添加物」の事を教えていただき、娘と一緒に夏休みの自由研究をしたことが、委員になるきっかけでした。

今まで活動ができたのも、消費者の方々が安心して暮らせるために情報提供ができればとの思いからです。これからも今まで多くの委員の方々が築いてきた実績を大事に、少しでも市民の皆さんに情報を発信していきたいと思っています。

石田 恵美

運営に携わりながら、環境・消費に関する知識を深め実践したいと思い、2016年から運営委員の活動を始めました。

学習会、委員研修などでさまざまな方々と出会い、学んだことにより家族や私自身にとっても、健全で心地よく環境にも配慮した消費行動ができるようになりました。「自立した消費者」を増やすためにも運営協議会の役割は大きいと思います。

7. 町田市消費生活センター運営協議会委員名簿一覧（年次別）

2015年度（平成27年度）		2016年度（平成28年度）		2017年度（平成29年度）	
会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 遠藤 美津子 会 計：菅 規子 伊藤 京子 会計監査：峯岸 美知子 長尾 望生		会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 長尾 望生 会 計：伊藤 京子 横田 和子 会計監査：峯岸 美知子 高取 由佳		会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 長尾 望生 会 計：久野 恵智子 坂本 仁子 会計監査：伊藤 京子 遠藤 美津子	
広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：伊藤 京子 福岡 ひとみ 小林 好教	広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：伊藤 京子 栢野 公己江 南條 武 横田 和子 小林 好教	広報部	部 長：伊藤 京子 副部長：峯岸 美知子 南條 武
学習企画部	部 長：菅 規子 副部長：藤井 典子 澤登 久子 新家 修 宮田 恵子 小林 好教	学習企画部	部 長：長尾 望生 副部長：坂本 仁子 宇井 利子 児玉 功子 河合 由紀枝 芦田 勝 須田 さや香 石田 恵美 小林 好教	学習企画部	部 長：長尾 望生 副部長：石田 恵美 坂本 仁子 垣内 博美 児玉 功子 北垣 忠久 横田 和子 宇井 利子 小野 隆治 小林 好教
テスト部会	部 長：福岡 ひとみ 副部長：遠藤 美津子 宇井 利子 久野 恵智子 坂本 仁子 長尾 望生 渡辺 恵子 小林 好教	テスト部会	部 長：福岡 ひとみ 副部長：遠藤 美津子 久野 恵智子 坂本 仁子 菅 規子 高取 由佳 柴田 幸照 都築 和栄 村上 美代子 能戸 真理恵 名手 真理子 小林 好教	テスト部会	部 長：福岡 ひとみ 副部長：名手 真理子 遠藤 美津子 菅 規子 久野 恵智子 都築 和栄 村松 利夫 小嶋 淳子 青木 美幸 坂本 久美子 高取 由佳 須田 さや香 村上 美代子 橋本 むつ子

2018年度 (平成30年度)		2019年度 (令和元年度)		2020年度 (令和2年度)	
会 長：小林 好教 副 会 長：斎藤 貴子 水町 良太 会 計：青木 美幸 村上 美代子 会計監査：伊藤 京子 垣内 博美		会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 長尾 望生 会 計：青木 美幸 來次 昭 会計監査：遠藤 美津子 金田 和子		会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 長尾 望生 会 計：青木 美幸 才川 公光子 会計監査：遠藤 美津子 金田 和子	
広報部	部 長：伊藤 京子 副部長：峯岸 美知子 小嶋 淳子 南條 武 能戸 真理恵 坂東 和子 小林 好教	広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：坂東 和子 南條 武 福岡 ひとみ 小林 好教	広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：坂東 和子 來次 昭 上原 章 福岡 ひとみ 小林 好教
学習企画部	部 長：児玉 功子 副部長：長尾 望生 石田 恵美 斎藤 貴子 坂本 仁子 小野 隆治 秋元 るみ子 東 彰夫 垣内 博美 梶川 恵美子 中山 摂 野村 美江 水町 良太	学習企画部	部 長：長尾 望生 副部長：斎藤 貴子 石田 恵美 金田 和子 小林 好教	学習企画部	部 長：長尾 望生 副部長：石田 恵美 斎藤 貴子 内田 智信 金田 和子 小林 好教
テスト部	部 長：遠藤 美津子 副部長：名手 真理子 坂本 久美子 青木 美幸 菅 規子 都築 和栄 中村 信子 福岡 ひとみ 小林 好教	テスト部	部 長：遠藤 美津子 副部長：名手 真理子 福岡 ひとみ 青木 美幸 才川 公光子 來次 昭 末永 すゞ子 清水 喜代子 小林 節子	テスト部	部 長：遠藤 美津子 副部長：名手 真理子 青木 美幸 才川 公光子 佐藤 綾子 福岡 ひとみ 小林 好教

2021年度 (令和3年度)		2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)	
会 長：小林 好教 副 会 長：福岡 ひとみ 内田 智信 会 計：才川 公光子 小林 薫 会計監査：青木 美幸 名手 真理子		会 長：福岡 ひとみ 副 会 長：小林 好教 金田 和子 会 計：才川 公光子 松下 澄子 会計監査：青木 美幸 名手 真理子		会 長：福岡 ひとみ 副 会 長：金田 和子 名手 真理子 会 計：松下 澄子 梅谷 純子 会計監査：才川 公光子 高橋 繁子	
広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：坂東 和子 有賀 茂 福岡 ひとみ 小林 好教	広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：有賀 茂 坂東 和子 遠山 理絵 福岡 ひとみ	広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：有賀 茂 坂東 和子 遠山 理絵 福岡 ひとみ
学習企画部	部 長：斎藤 貴子 副部長：石田 恵美 櫻井 正通 金田 和子 内田 智信 川副 幸子 佐野 峰雄 丸山 さゆり 河合 由紀子 小林 好教	学習企画部	部 長：斎藤 貴子 副部長：内田 智信 石田 恵美 金田 和子 河合 由紀子 大野 敏美 高橋 繁子	学習企画部	部 長：斎藤 貴子 副部長：高橋 繁子 石田 恵美 金田 和子 河合 由紀子
テスト部	部 長：青木 美幸 副部長：名手 真理子 遠藤 美津子 小林 薫 才川 公光子 梅谷 純子 斎藤 多佳子 松下 澄子 福岡 ひとみ	テスト部	部 長：名手 真理子 副部長：斎藤 多佳子 青木 美幸 遠藤 美津子 才川 公光子 松下 澄子 梅谷 純子 小林 好教 福岡 ひとみ	テスト部	部 長：斎藤 多佳子 副部長：才川 公光子 名手 真理子 松下 澄子 梅谷 純子 木脇 祐貴 矢田 信久 光山 昌子

2024年度（令和6年度）	
会 長：金田 和子 副 会 長：福岡 ひとみ 名手 真理子 会 計：松下 澄子 梅谷 純子 会計監査：才川 公光子 石田 恵美	
広報部	部 長：峯岸 美知子 副部長：有賀 茂 坂東 和子 遠山 理絵 福岡 ひとみ (金田 和子)
学習企画部	部 長：齋藤 貴子 副部長：高橋 繁子 石田 恵美 河合 由紀子 金田 和子 (福岡 ひとみ) (名手 真理子)
テスト部	部 長：齋藤 多佳子 副部長：才川 公光子 松下 澄子 梅谷 純子 木脇 祐貴 光山 昌子 名手 真理子 (金田 和子) (福岡 ひとみ)

8. 消費生活センターの役割

(1) 目的

消費生活センターは、都道府県、市町村の行政機関であり、独立行政法人国民生活センターなどと連携を保ちつつ、消費者への情報提供、消費者相談、消費者教育、啓発等の消費者保護を行っています。

消費生活センターは、消費者安全法に基づき設置しています。

◎町田市消費生活センター条例（抜粋）

(設置)

第1条

消費者の利益を守り、消費生活に係る必要な知識の普及及び情報提供を行い、並びに自主的活動を促進するため、消費者安全法（平成21年法律第50号。以下「法」という。）第10条の2第1項第1号に規定する消費生活センターとして、町田市消費生活センター（以下「消費生活センター」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条

消費生活センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 町田市消費生活センター

位置 町田市原町田四丁目9番8号

(事業)

第3条

消費生活センターは、第1条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

(1) 法第8条第2項各号に掲げる事務に関すること。

(2) 消費者教育に関すること。

(3) 消費者団体の自主的活動の支援に関すること。

(4) 前3号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事業

(施設)

第5条

消費生活センターには、次に掲げる施設を設ける。

(1) 消費生活相談室

(2) テスト室

(3) 事業準備室

(4) ロッカーコーナー

(5) 展示・情報コーナー

◎消費者安全法（抜粋）

(基本理念)

第3条 消費者安全の確保に関する施策の推進は、専門的知見に基づき必要とされる措置の迅速かつ効率的な実施により、消費者事故等の発生及び消費者事故等による被害の拡大を防止することを旨として、行われなければならない。

2 消費者安全の確保に関する施策の推進は、事業者による適正な事業活動の確保に配慮しつつ、消費者の需要の高度化及び多様化その他の社会経済情勢の変化に適切に対応し、消費者の利便の増進に寄与することを旨として、行われなければならない。

3 消費者安全の確保に関する施策の推進は、国及び地方公共団体の緊密な連携の下、地方公共団体の自主性及び自立性が十分に発揮されるように行われなければならない。

(国及び地方公共団体の責務)

- 第4条 国及び地方公共団体は、前条に定める基本理念（以下この条において「基本理念」という。）にのっとり、消費者安全の確保に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。
- 2 国及び地方公共団体は、消費者安全の確保に関する施策の推進に当たっては、基本理念にのっとり、消費生活について専門的な知識、技術又は経験を有する者の能力を活用するよう努めなければならない。
- 3 国及び地方公共団体は、消費者安全の確保に関する施策の推進に当たっては、基本理念にのっとり、消費者事故等に関する情報の開示、消費者の意見を反映させるために必要な措置その他の措置を講ずることにより、その過程の透明性を確保するよう努めなければならない。
- 4 国及び地方公共団体は、消費者安全の確保に関する施策の推進に当たっては、基本理念にのっとり、施策効果（当該施策に基づき実施し、又は実施しようとしている行政上の一連の行為が消費者の消費生活、社会経済及び行政運営に及ぼし、又は及ぼすことが見込まれる影響をいう。）の把握及びこれを基礎とする評価を行った上で、適時に、かつ、適切な方法により検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 5 国及び地方公共団体は、消費者安全の確保に関する施策の推進に当たっては、基本理念にのっとり、独立行政法人国民生活センター、第10条の2第1項第1号に規定する消費生活センター、都道府県警察、消防機関（消防組織法（昭和22年法律第226号）第9条各号に掲げる機関をいう。）、保健所、病院、教育機関、第11条の7第1項の消費生活協力団体及び消費生活協力員、消費者団体その他の関係者の間の緊密な連携が図られるよう配慮しなければならない。
- 6 国及び地方公共団体は、消費者教育を推進し、及び広報活動その他の活動を行うことを通じて、消費者安全の確保に関し、国民の理解を深め、かつ、その協力を得るよう努めなければならない。

◎東京都消費生活条例（抜粋）

(目的)

第1条 この条例は、都民の消費生活に関し、東京都(以下「都」という。)が実施する施策について必要な事項を定め、都民の自主的な努力と相まって、次に掲げる消費者の権利(以下「消費者の権利」という。)を確立し、もって都民の消費生活の安定と向上を図ることを目的とする。

- (1) 消費生活において、商品又はサービスによって、生命及び健康を侵されない権利
- (2) 消費生活において、商品又はサービスを適切に選択し、適正に使用又は利用をするため、適正な表示を行わせる権利
- (3) 消費生活において、商品又はサービスについて、不当な取引条件を強制されず、不適正な取引行為を行わせない権利
- (4) 消費生活において、事業者によって不当に受けた被害から、公正かつ速やかに救済される権利
- (5) 消費生活を営むために必要な情報を速やかに提供される権利
- (6) 消費生活において、必要な知識及び判断力を習得し、主体的に行動するため、消費者教育を受ける権利

(2) 町田市消費生活センター運営協議会

(町田市消費生活センター運営協議会規則抜粋)

ア 目的

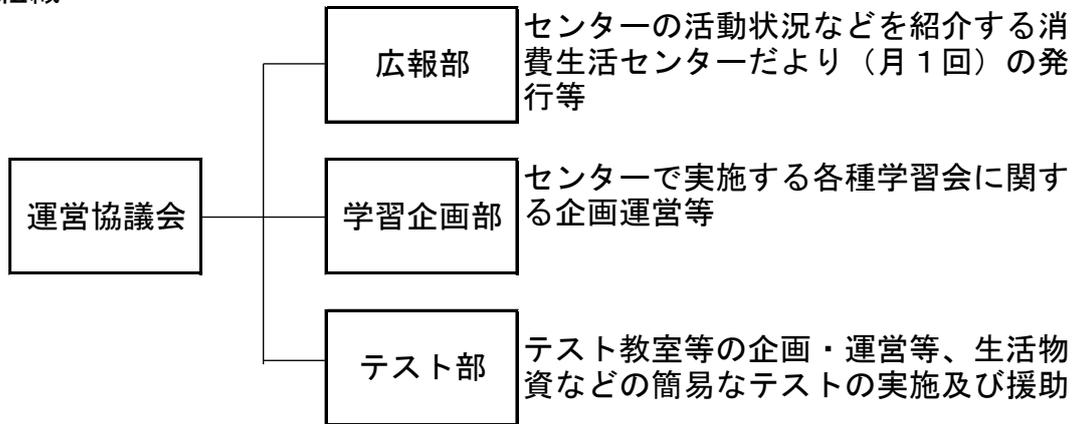
協議会は、町田市消費生活センター条例第1条により設置された町田市消費生活センターを円滑かつ効果的に運営するために審議し、遂行することを目的とする。

イ 業務

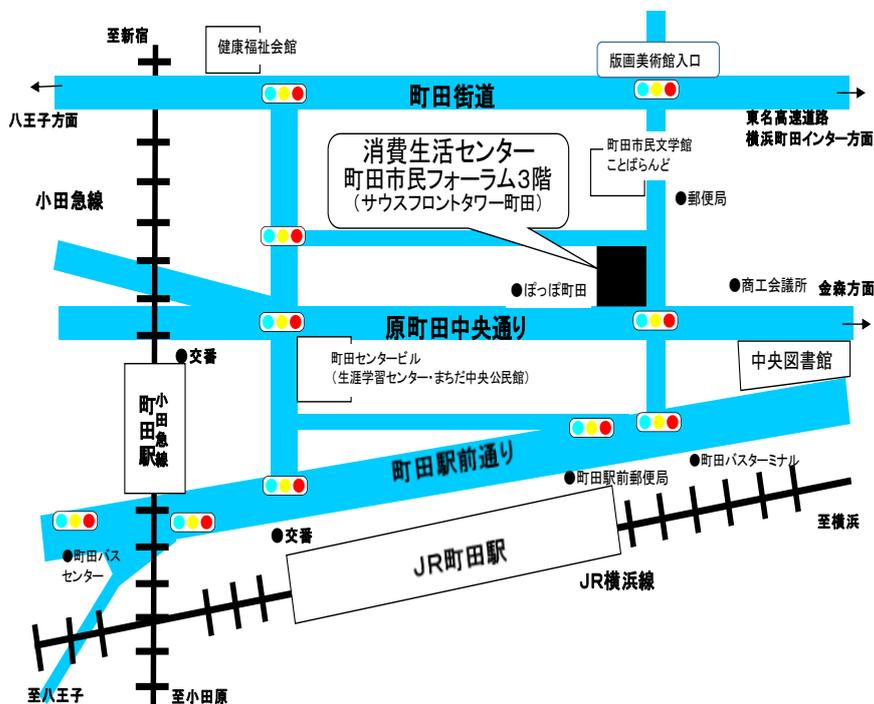
協議会の審議運営事項は、次のとおりとする。

- (1) 消費生活センターだよりの編集発行等広報に関すること。
- (2) 消費生活に係る学習、資料の収集および展示に関すること。
- (3) 生活物資の簡易なテストに関すること。
- (4) その他、目的達成のために必要な事項。

ウ 組織



(3) 消費生活センター所在地



9. 事業別実績表（各種活動報告）

（1）運営協議会 10 年間の活動報告

2015 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	6/4	食品ロス削減に向けた協議	リサイクル文化センター	リサイクル文化センターの施設見学 食品ロス削減に向けた 3R 推進課とのコラボについて協議
	10/13	LED を使った野菜作りを学ぶ	玉川大学 学術研究所 LED 野菜工場	Future Sci Tech Lab の研究内容について渡邊博之教授より説明 野菜工場見学
	3/15	油脂について学ぶ	日清オイリオ 根岸工場	油脂工場見学 油脂について学習
他団体との協賛	9/24	調理実習付 環境講座	事業準備室 調理室	3R 推進課による環境講座と運協の食品ロスの取り組みについて調理実習 もったいないからはじめよう！ 残り野菜でラタトゥイユを作ろう
	10/17	食育フェア	市民フォーラム 3 階	食品ロスを減らそう 家庭でできる取り組みの提案と エコレシピの配布
	1/30	まちだ男女平等フェスティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・第 4 次町田市農業振興計画検討委員会
- ・町田市ポイ捨て防止推進委員会

2016 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	9/13	容器・包装プラスチック分別施設見学	リレーセンター みなみ	施設見学
	11/8	プラスチックの基礎知識・プラスチックのリサイクル学習	事業準備室	小林委員による講義
	10/31 12/12 12/20	食品添加物の学習 バスボム作り体験 手作り味噌	テスト室 調理室	能戸委員による講義 福岡委員による講義
他団体との協賛	10/3	介護フェア	テスト室	塩分測定
	11/6	食育フェア	市民フォーラム 3階	食品ロス削減パネル展示
	2/4	まちだ男女平等フェスティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・第4次町田市農業振興計画検討委員会
- ・町田市ポイ捨て防止推進委員会

2017 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	5/24	廃棄食品の有効活用やリサイクルについて学ぶ	(株)日本フードエコロジーセンター	廃棄食品の有効活用のため、豚の発酵飼料に加工する工場見学とリサイクルについて学ぶ
	9/26	エシカル消費について学ぶ	事業準備室	小野委員による講義
	10/26	石けんの製造工場見学	太陽油脂 (株)	石けんの製造過程や植物油を原料とした石けんの良さと大切さを学ぶ
他団体との協賛	11/12	食育フェア	市民フォーラム 3階	食品ロス削減パネル展示 廃棄食品のアンケート調査
	2/3	まちだ男女平等フェスティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・第4次町田市農業振興計画検討委員会
- ・町田市ポイ捨て防止推進委員会

2018年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	10/12	くらしフェスタ東京	新宿駅西口広場 イベントコーナー	交流フェスタへの参加
	11/16	エシカル消費に関する シンポジウム	東京ウィメンズ プラザ	持続可能な社会に向けた消費行動 「エシカル消費」に関する シンポジウムへの参加
	1/17	「どうしたらいい？増 え続けるプラスチック ゴミ」講演会	東京都消費生活 総合センター	増え続けるマイクロプラスチック 汚染について知る
	1/29	都市ガスが送られてく る仕組みを知る	東京ガス(株) ガスの科学館	天然ガスの産地から家庭に届くま での輸送及び地震防災対策などの 仕組みを知る
	2/14	プラスチックだから できる持続可能な世界 への取り組み	東京都消費生活 総合センター	日本環境設計(株)が取り組む資 源循環、プラスチックのリサイク ル、リユースへの取り組みを聞く
他団体との協賛	11/11	食育フェア	市民フォーラム 3階	パネル展示
	2/2	まちだ男女平等フェス ティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・町田市学校給食問題協議会

2019 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	8/27	シニアの ICT 向上について	事業準備室	南條委員による講義
	9/24	プラスチックの基礎知識	事業準備室	小林委員による講義
	10/24	桜美林大学の取組	桜美林大学 エコキャンパス	環境問題取組への意見交換及び見学
	11/19	プラスチックの LCA を考える	事業準備室	プラスチック循環利用協会による講義
他団体との協賛	10/28 2/5	ポイ捨て防止キャンペーン	成瀬駅周辺等	他団体と共に清掃活動を行った。キャンペーンの周知、啓発活動、美化活動
	2/1	まちだ男女平等フェスティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・町田市学校給食問題協議会

2020 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	8/18	薬剤師に聞く、 薬についての Q&A	事業準備室	内田委員による講義
	8/25	清涼飲料水や果実の 甘さ（糖度）を測って みよう	テスト室	塩分計、糖度計の使い方
	9/14	FP に聞く、保険につい ての Q&A	事業準備室	金田委員による講義
	12/8	ITC リテラシー	事業準備室	来次委員による講義 資料作成などに活用できるツールの 機能・操作などを解説
他団体との協賛	3/8 ～ 3/28	まちだの SDGs の とりくみ展	町田モディ	捨てない古傘！ マイバッグに変身 プラスチックごみ問題の紹介や 古傘から作られたマイバッグの 展示

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会

2021 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	10/26	みつろうエコラップ作り	テスト室	テスト部員研修、 みつろうラップ作り
	11/16	成瀬クリーンセンター 見学	成瀬クリーン センター	海のプラごみ問題関連で 下水処理場の調査見学
	2/8	バイオエネルギーセン ター見学	バイオエネルギ ーセンター	CO ₂ 削減関連で 稼働後すぐのごみ処理施設を見学
他団体との協賛	10/2	さんあーる広場 in シバヒロ	シバヒロ	古傘から作ったマイバッグの展示 使い捨てプラスチック削減の呼び かけ

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・町田市農業振興計画推進委員会

2022 年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	4/26	ビタミンCの定性実験	テスト室	斎藤（多）委員による実習
	8/23	水についての学習	テスト室	小林委員による実習
	9/27	ビタミンCの定量実験	テスト室	斎藤（多）委員による実習
	10/25	硝酸イオン測定実験	テスト室	福岡委員による実習
	11/22	天然水・水道水などの水質実験	テスト室	小林委員による実習
	12/20	「手作りみそ」の動画 検討・編集	テスト室	事務局作成動画の検討及び編集
	2/3	防災体験施設見学	そなエリア東京	体験学習
他団体との協賛	5/29	ごみゼロキャンペーン	多摩境駅	他団体と共に清掃活動を行った。 キャンペーンの周知、啓発活動、 美化活動
	10/15	さんあーる広場 in シバヒロ	シバヒロ	パネル展示、古傘で作った マイバッグ・みつろうラップ展示

附属機関への出席

- ・町田市情報公開・個人情報保護運営審議会
- ・町田市農業振興計画推進討委員会
- ・町田市学校給食問題協議会

2023年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	10/22 /23	くらしフェスタ東京	新宿駅西口広場 イベントコーナー	交流フェスタへの参加
	11/28	油汚れ鍋の焦付き 落とし	テスト室	福岡委員による実習
	1/9	有料老人ホームの 重要事項説明書の見方	事業準備室	金田委員による講義
他団体との協賛	5/28 6/28 9/26	ゴミポイ捨てキャン ペーン	鶴川地区 多摩境駅 鶴間公園	他団体と共に清掃活動を行った。 キャンペーンの周知、啓発活動、 美化活動
	10/28	働く車大集合	芹ヶ谷公園	ごみ減量のパネル展示、 傘バッグ展示等
	2/3	まちだ男女平等フェス ティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶
	3/3	Eco to フェスタ協賛 出展	バイオエネルギー センター	CO ₂ 削減として「ごみの量るだけ ダイエット」パネル展示呼びかけ

附属機関への出席

- ・町田市農業振興計画推進委員会
- ・町田市学校給食問題協議会

2024年度

	日付	イベント名	開催場所	内容
委員研修	4/16	アグリハウス訪問	アグリハウス 町田	地産地消の取組について聞き取り
	6/25	豆腐作り	テスト室	福岡委員による実習
	7/23	アニマルウェルフェア について学ぶ	事業準備室	麻布大学田中知夫名誉教授と 座談会
	8/1	産地訪問	萩生田牧場 けや木農園	アニマルウェルフェアの現地見学
	10/25 /26	くらしフェスタ東京	新宿駅西口広場 イベントコーナー	交流フェスタへの参加
	3/7	南極飯展示	東京農業大学 「食と農」の 博物館	パネル展示見学
他団体との協賛	2/1	まちだ男女平等フェス ティバル	テスト室 事業準備室	おから団子入りおしるこ喫茶
	3/1	Eco to フェスタ	市庁舎 3階	アニマルウェルフェアの パネル展示

附属機関への出席

- ・町田市農業振興計画推進委員会

(2) 年度別セミナー、学習会、テスト教室等開催記録

2015年度実施状況

①暮らしのセミナー

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
暮らしのセミナー第1期「健康で長生きするために」				
1	5月21日	クスリとの正しいつきあい方～安全に利用するための基礎知識～	大谷 芳彦 町田市薬剤師会副会長	40
2	5月28日	低栄養の本当は怖い話～よく食べて健康に老いる秘訣～	新開 省二 東京都健康長寿医療センター研究所チームリーダー（研究部長）	35
暮らしのセミナー第2期「子育てサポート講座」				
3	6月6日	子どもが育てにくいと感じたら…発達障がい児を育てた親に学ぶ「子どもとハッピーに暮らすヒント！」	堀内 祐子 発達障がいハッピーサポート代表	11
4	6月13日	ヒヤリハット！子どもの周りは危険がいっぱい！AEDの使い方講座つき	東京都生活文化局消費生活部生活安全課 東京消防庁町田消防署	6

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	11月2日	光を使った美味しい野菜づくり～LEDを光源とした植物工場～	渡邊 博之 玉川大学農学部生命化学科教授	26
2	11月26日	外壁塗装工事をする前に知っておきたい注意点～失敗しない業者選び～	東京都塗装工業協同組合	31
3	11月28日	消費者月間講演会 自分史やエンディングノートで自分をみつめてみよう～今を生き生きくらすために～	尾上 正幸 株式会社東京葬祭取締役	96
4	12月2日	教えて！新しい食品表示のポイント	森田 満樹 FOOD COMMUNICATION COMPASS 事務局長	29
5	1月25日	子どもの食とアレルギー	佐藤 浩子 町田市学校教育部保健給食課長	11
6	2月20日	50代から考える「高齢期の私の住まい・親の住まい」	中村 寿美子 有料老人ホーム介護情報館館長	114
7	3月2日	スマホの世界に生きる子どもたち～そこに潜む危険性と対処法～	下田 真理子 特定非営利活動法人青少年メディア研究協会	15

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	5月19日	新聞紙で作るエコでお洒落なペーパーバッグ	渡辺 恵子 町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	14
2	6月18日	玉ねぎの皮で素敵に染色～ランチョンマットを作ろう～	町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	15
3	9月26日	「もったいない」から始めよう！～残り野菜でラタトゥイユを作ろう～	菅 規子 元学校栄養士 町田市環境資源部3R推進課 町田市消費生活センター運営協議会学習企画部員	19
4	10月9日	”機能性表示食品”の表示はホント？～食物繊維を調べてみよう～	海野 知紀 東京家政学院大学現代生活学部准教授	8
5	11月12日	東京都共催講座 遺伝子組換え食品を考える ①(実験)DNAを取り出そう	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	10
6	11月20日	東京都共催講座 遺伝子組換え食品を考える ②(調理実習)国産大豆で豆腐を作ろう	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	11
7	12月9日	重曹・クエン酸・セスキ炭酸ソーダを使用時の大掃除	西田 初枝 特定非営利活動法人日本ハウスクリーニング協会	15
8	1月19日	簡単！道具いらず！気軽に楽しむ手作り味噌	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	23
9	2月26日	食の安全を考える～野菜の硝酸イオンを調べてみよう～	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	11
10	3月3日	無農薬夏みかんで手作りマーマレード	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	24

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
9月30日	町田市介護予防月間オープニングイベント 町田市民フォーラム	「減塩を目指して」というテーマで出展。味噌汁で塩分測定を行い、減塩についての情報提供を行いました。130名と大勢の方がテスト室に足を運んでくださいました。また、展示コーナーに設置された休憩所で、高齢者向けの悪質商法への注意喚起用DVDを上映しました。

10月17日	食育フェア 町田市民フォーラム	「もったいない」から始めよう～食品ロスを減らそう～のテーマでパネルを2枚展示。また実際に大豆1カップから作った豆腐とおから、おからを使ったサラダと肉団子を展示しました。こんなにおからができるのだとびっくりされた来場者も多かったです。賞味期限について約90名の方からアンケートを取り、おからや残り野菜を使ったレシピを配りました。
1月30日 ～31日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	初日の消費生活センター運営協議会によるおしるこ喫茶は、用意した50食分が完売となる盛況でした。2日目は、ファミリー向けお天気教室「さいえんすママカフェ」を3回実施し、55名の参加がありました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月23日	夏休み親子工作教室 LEDであんどんを作ろう！	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社	22
2	7月29日	夏休み子ども食育教室 じぶんだけの”おはし”をつくってみよう	株式会社兵左衛門	17
3	7月31日	夏休み自由研究お助け講座 おかしの色を調べよう！	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	16
4	8月6日	夏休み子ども料理教室 おなべでごはんをたいて” おにぎらず”をつくろう	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	21
5	8月13日	夏休み子ども環境講座 わくわく地球防衛隊	玉川大学学生環境保全委員会	26
6	8月25日	夏休み子ども料理教室 うどんを手打ちしてみよう ～牛乳で打つうどん～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	22

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数5,500部（特集号は新聞折込。発行6月21日）

2016年度実施状況

①暮らしのセミナー

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
暮らしのセミナー第1期「安心して生きるためのセミナー」				
1	5月20日	親の家、自分の家の生前整理～気力・体力、元気なうちに！～	渡部 亜矢 一般社団法人実家片づけ整理協会代表理事	42

2	5月27日	どうする？老後のお金と相続対策～老後破産や相続トラブルをひきおこさないために～	小松 久男 ファイナンシャルプランナー	39
3	6月3日	終末医療…もしもその時が来たら	山口 綾子 町田市民病院 緩和ケア認定看護師	37
暮らしのセミナー第2期「ママと赤ちゃんのためのセミナー」				
4	6月2日	アロマテラピー～赤ちゃんにも優しい虫よけスプレー作り～	牛山 廣美 八王子「緑の教室」主宰アロマテラピスト	7
5	6月16日	誰でも簡単ソーイング～スタイ（よだれかけ）作り～	金井 祐子 元アパレルメーカー技術担当	8
6	6月30日	産後リカバリーピラティス～体を動かしてリフレッシュ～	老久保 尚美 Body Conditioning Studio B.n.P ピラティスインストラクター	8

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月26日	獣医師に聞く！「これからペットを迎えるあなたへ～ペットを飼う際の留意点～」	青木 貢一 獣医師	12
2	10月31日	食品添加物 ほんとうの話～いちばん怖いのは『知らないこと』です～	三輪 操 相模女子大学栄養科学部管理栄養学科教授	26
3	11月19日	消費者月間講演会 料理研究家 土井善晴が語る「子どもを元気にする家庭料理」	土井 善晴 料理研究家	131
4	12月14日	保険は必要か？～生命保険・医療保険の正しい選び方～	小原 新一 ファイナンシャルプランナー	22
5	1月20日	プラスチックのリサイクルを学ぶ	プラスチック循環利用協会	7
6	1月20日	健康食品の現状と問題～薬と併用して大丈夫！？～	梅垣 敬三 国立研究開発法人 医療基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 情報センター長	20
7	2月6日	落語で笑って「悪徳商法」撃退！	立川 平林 落語家 山本 いく子 東京都消費者啓発員	29
8	3月2日	子育てママ・パパのためのお片付け術	伊藤 朋美 整理収納アドバイザー	26

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月27日	新聞紙で作るエコでお洒落なペーパーバッグ	町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	12
2	5月25日	塩分気にしていますか？～お宅のみそ汁測ってみましょう～	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	13
3	9月14日	おしゃれな入浴剤を作ろう～バスボム・バスソルト・ぷるぷるせっけん～	西山 園子 クラフト作家	16
4	10月6日	食品添加物と食の安全を考える～ハム・ソーセージの発色剤を調べてみよう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	15
5	11月25日	東京都共催講座 新しい「取扱い表示」でらくらくお洗濯	佐光 紀子 ナチュラルライフ研究家	12
6	12月2日	東京都共催講座 重曹・クエン酸でスッキリ大掃除	佐光 紀子 ナチュラルライフ研究家	16
7	1月26日	国産大豆で手作り味噌	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	22
8	2月23日	意外に簡単！美味しいランチを減塩で	村上 律子 町田地域活動栄養士会	24
9	3月3日	地産地消！まち☆ベジでランチ作り	池田 真美 町田地域活動栄養士会	21

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
10月3日	町田市介護予防月間イベント 町田市民フォーラム	「減塩を目指して」というテーマで出展。味噌汁で塩分測定を行い、減塩についての情報提供を行いました。97の方がテスト室に足を運んでくださいました。また、展示コーナーに設置された休憩所で、高齢者向けの悪質商法への注意喚起用DVDを上映しました。

11月6日	食育フェア 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会が主体となって「もったいない」から始めよう～ムダなく食べる工夫～というテーマで出展。パネル展示のほか、残り野菜を使ったレシピの配布や次のような実物展示を行いました。 ①ベジブロス（野菜くずでとっただし）を作る工程の写真を展示し、本来捨ててしまう部分の実物と出来上がったスープの実物を展示 ②りんごの皮と芯で作った「りんごのジュレ」の実物展示 この他、ブースを訪れた方に「野菜の皮むき」についてシールを貼ってもらう方法でアンケートを取りました。約100名の来場者と交流することができました。
2月4日 ～5日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	初日の消費生活センター運営協議会によるおしるこ喫茶は、用意した50食分が完売となる盛況でした。2日目は、「親子で遊ぼう音楽広場」を午前、午後の2回実施し、41名の参加がありました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月26日	夏休みエコ教室① 玉ねぎの皮で染める！ランチオンマット	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	14
2	7月28日	夏休みエコ教室② 新聞紙・カレンダーで作る！世界で一つのペーパーバッグ	町田市消費生活センター運営協議会テスト部員	14
3	8月3日	夏休み自由研究お助け講座 おやつのお菓子を調べよう！	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	15
4	8月8日	夏休み子ども金融教室 お金の大切さや正しい使い方を学ぼう	城南信用金庫	18
5	8月19日	夏休み子ども環境講座 楽しく遊んで地球を守ろう！わくわく地球防衛隊	玉川大学学生環境保全委員会	25
6	8月24日	夏休み親子工作教室 資源ごみを利用して防災グッズを作ろう	大脇 秀雄 NPO法人たまりば	20
7	8月25日	夏休み子ども料理科学教室 土鍋でごはんを炊いてみよう！～ふっくらおいしいごはんのヒミツ～	NPO法人市民科学研究室	21

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数5,300部（特集号は新聞折込。発行6月21日）

2017年度実施状況

①暮らしのセミナー

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
暮らしのセミナー第1期「町田のくらしをもっと知ろう」				
1	5月10日	天満宮の宮司さんが語る 町田のくらしの今昔そして 未来	池田 泉 町田天満宮宮司	42
2	5月18日	これならできる備える防災 ～最新の情報をゲットしよう～	町田市防災課	19
3	5月25日	町田産野菜で地産地消～ 「まち☆ベジ」マップを使い こなそう～	NPO法人たがやす 町田市農業振興課	19
暮らしのセミナー第2期「私たちの食事情を知ろう」				
4	6月8日	知っている？日本の食料事 情～私たちの食卓はどうなる！？～	農林水産省大臣官房政策課食料 安全保障室	32
5	6月15日	私たちはどれだけ食品をム ダにしているのか？～食品 ロスを見直そう～	上岡 美保 東京農業大学国際食料情報学部 国際食農料学科教授	22
6	6月30日	天満宮の宮司さんが語る 食の大切さを見直そう	池田 泉 町田天満宮宮司	35

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月27日	本当に料金は安くなるの？ ～自由化された電気・ガスの 選び方～	巻口 守男 エネチェンジ株式会社顧問 消費生活アドバイザー	31
2	10月13日	遺伝子組み換え食品って 知っていますか？	近藤 恵津子 NPO法人CSまちデザイン理 事長	18
3	11月9日	食の安全を考える① 食品添加物ってなあに？	山崎 薫 東京家政学院大学応用食品科学 研究室准教授	26
4	11月18日	落語・寸劇・なつかしのメ ロディ 笑って歌って悪質 商法撃退！！	立川 平林 立川流落語家 NACS東日本支部消費者教育 研究会 年金まちだ実行委員会	93
5	12月4日	基礎から学ぶ家計簿のつけ 方～続けてわかる我が家の 食費～	町田友の会	20
6	1月26日	知っているようで知らない 介護保険のしくみ～町田市 の介護保険の最新情報を知る～	町田市介護保険課	37

7	1月26日	葬儀・お墓、どうしたら？ ～自分らしいかたちを選ぼう～	小谷 みどり 第一生命経済研究所主席研究員	77
8	2月24日	マイクロプラスチックは巡る～家庭から海へ、そして食卓へ～	高田 秀重 東京農工大学農学部環境資源科学科教授	72
9	3月14日	あなたもできる野菜の保存術～ムダなく使い切る工夫～	小口 悦子 東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科教授	33

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月26日	大豆を丸ごと食べる！～豆腐を作って、おからも食べちゃおう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	24
2	5月30日	糖分テストから考える食生活～糖分と糖質とどう違う？～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	15
3	9月15日	腸が喜ぶ絶品ランチ	古居 政子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	18
4	10月25日	バナナのDNAを取り出そう！	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	10
5	11月16日	ハム・ソーセージの発色剤を調べよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
6	12月7日	石けんでシンプル大掃除	小嶋 淳子 一般社団法人ハンドメイド石けん協会シニアソーパー	17
7	1月23日	国産大豆で手作りみそ	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	20
8	2月8日	減塩生活を目指そう！～お宅のみそ汁塩分測ってみよう～	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会会長	13
9	3月2日	牛乳でうどんを打ち、まちベジと食べよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	23
10	3月15日	おいしい水と安全な水の違い～賢く選択しよう～	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会会長	15

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
11月12日	食育フェア 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会が主体となって「もったいない」から始めよう～計ってわかった食品ロス～というテーマで出展しました。出展内容は次のとおり。約100名の来場者がブースを訪れました。 ・パネル展示 ・もやしを使ったレシピの配布 ・町田市民の出すごみと同じ重さのごみ袋を用意し、来場者に実際に持ってもらい、重さを当てる体験 ・「保管中に傷んだり、賞味期限切れで廃棄した食品」について、シールを貼ってもらう方法でアンケートを実施
2月3日～4日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会によるおしるこ喫茶を2月3日に行い、用意した50食分が完売となりました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月24日	夏休み自由研究お助け講座 おやつの色をテストしよう！	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	14
2	7月25日	夏休み親子教室 エコキャンドルを作ろう！	須田 さや香 町田市消費生活センター運営協議会委員	14
3	8月1日	夏休み親子教室 親子deエコクッキング～食品ロスを減らそう～	池田 真美 町田地域活動栄養士会管理栄養士	22
4	8月2日	夏休み子ども金融教室 お金の大切さや正しい使い方を学ぼう	城南信用金庫	20
5	8月2日	夏休み子ども環境講座 わくわく地球防衛隊 水ってなあに？～身近な水を知ろう～	玉川大学学生環境保全委員会	17
6	8月22日	夏休みエコ教室 玉ねぎの皮で染色！ランチョンマットを作ろう	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	15
7	8月23日	夏休み子ども科学実験教室 プラスチックの正体を探ろう！～キーホルダーを作ろう～	プラスチック循環利用協会	14

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数5,300部（特集号は新聞折込。発行6月13日）

2018年度実施状況

①暮らしのセミナー

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
第1シリーズ「はじめよう！あなたから地球にやさしい暮らしを！！」				
1	5月10日	はじめてみませんか？エシカル消費～環境・食べもの・エネルギーの今とこれからを考える～	河嶋 信子、安部 泉 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）	21
2	5月17日	食料をムダにしない暮らし、そして持続可能な社会へ～一人一人が「もったいない」を意識して行動しよう～	鬼沢 良子 NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長	24
3	5月24日	あなたは資源やエネルギーをムダにしていますか？～町田市のゴミの実状とプラスチックの5Rの必要性を学ぶ～	鬼沢 良子 NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長 町田市3R推進課、町田市消費生活センター運営協議会	27
第2シリーズ「新しいツールやルールを正しく知ろう！！」				
4	6月7日	財布なしで買い物できる時代～キャッシュレス時代に潜む危ない話～	長谷川 恭男 消費者決済研究所	37
5	6月14日	知らなきゃ損する「くらしの中の法律」～弁護士に聞く最近の消費者トラブルの対応策～	島 弘毅 島法律事務所 弁護士	31
6	6月21日	「ここが危ない！インターネット取引」～詐欺サイトの被害に遭わないよう、その手口や特徴を理解しましょう～	原田 由里 一般社団法人ECネットワーク理事	33

(2) 学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月25日	スマホから子どもを守るには～健康リスクと依存症を考える～	上田 昌文 NPO法人市民科学研究室代表理事	10
2	10月11日	外壁塗装工事をする前に知っておきたい注意点～失敗しない事業者選び～	宮下 重吉 東京都塗装工業協同組合 町田地区長	24

3	10月26日	あなたは香りで悩んでいませんか？～専門家に聞く、香料公害とその対応策～	加藤 友和 シャボン玉せっけん株式会社	32
4	11月19日	東京都共催講座 食品表示はどう見たらいいのか？～見方を学び、活用しよう～	海野 知紀 東京家政学院大学人間栄養学部 教授	29
5	12月6日	世界の食と農を見つめてみよう～シルクロードの食と農～	加藤 俊伸 桜美林大学リベラルアーツ学群 国際協力専攻兼サービスラーニングセンター特任教授	29
6	1月30日	本当に知っている？正しい靴の選び方～正しく選んで、楽しく歩こう～	木村 克敏 一般社団法人足と靴と健康協議会事務局長	35
7	2月9日	捨てられる新品の服「年10億点」～この現状どう考えますか？～	仲村 和代 朝日新聞社会部記者	65
8	2月14日	麴の働きとその活用～旨味を醸し出す不思議な料理力～	前橋 健二 東京農業大学応用生物科学部醸造科学科教授	31
9	2月23日	日本人が魚を食べる意味～町田に贈る手早くおいしい魚の即効料理～	上田 勝彦 株式会社ウエカツ水産代表取締役	96
10	3月7日	「私だけは大丈夫」なんて考えていませんか？～スマホの安全な使い方を学ぶ～	KDDI 安全教室	19

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月24日	大豆を丸ごと食べる！～豆腐を作って、おからも食べちゃおう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	22
2	5月22日	米粉で作るロールケーキ～ニンジンジャムを作って巻こう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	23
3	6月6日	夏に向けて、しっかり食べて免疫力アップ！	村上 律子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	23
4	9月26日	減塩で長寿を目指そう～お宅の味噌汁を測ってみよう～	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会会長	14

5	10月30日	防災食をムダにしない！～工夫して美味しく食べよう～	福岡 ひとみ 町田市消費生活センター運営協議会委員 町田市市民生活安全課	16
6	11月6日	東京都共催講座 食品表示のビタミンCを測ってみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	15
7	12月5日	石けんを知る！シンプル大掃除	小嶋 淳子 一般社団法人ハンドメイド石けん協会ジュニアソーパ	18
8	1月22日	国産大豆で手づくりみそ	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	24
9	2月19日	国産大豆で手づくりみそ	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	24
10	3月4日	保温調理で楽しく省エネ！	町田友の会	15

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
11月11日	食育フェア 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会が主体となって「もったいない！」からはじめよう～保存術・冷凍術・活用術～というテーマで出展しました。出展内容は次のとおり。約100名の来場者がブースを訪れました。 ・パネル展示 ・レシピの配布 ・調理サンプル品の展示
2月2日～3日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会によるおしるこ喫茶を2月2日に行い、用意した50食分が完売となりました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月23日	夏休み子どもエコ教室 玉ねぎの皮で染めてみよう！ ランチョンマット	菅 規子 町田市消費生活センター運営協議会委員	15
2	8月7日	夏休み子ども金融教室 お金の大切さや正しい使い方を学ぼう	城南信用金庫	18
3	8月8日	夏休み子ども環境講座 わくわく地球防衛隊 キミも今日から水博士！？～ようこそ水の世界へ～	玉川大学学生環境保全委員会	14

4	8月21日	夏休み子どもエコ教室 カレンダーや包装紙でつくるエコバッグ	遠藤 美津子 町田市消費生活センター運営協議会委員	14
5	8月23日	夏休み子ども科学実験教室 プラスチックの正体を知ろう！～キーホルダーを作ろう～	プラスチック循環利用協会	15

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数5,200部（特集号は新聞折込。発行6月14日）

2019年度実施状況

①くらしのセミナー

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
第1期				
1	5月16日	親と子で考える高齢者の新しい住まいのあり方～地域コミュニティの中で暮らす事例に学ぶ高齢期のくらし方いろいろ～	久須美 則子 一般社団法人コミュニティネットワーク協会理事・高齢者住宅情報センター東京センター長	32
2	5月23日	どうする？老後のお金と相続対策～必要資金は？二人の生活から一人の生活への対策は？etc.～	小松 久男 NPO法人多摩ファイナンシャルプランニング研究会町田支部ファイナンシャルプランナー	34
3	5月30日	親と子で取り組む！モノと心の生前整理～自宅と実家の片づけ術～	渡部 亜矢 一般社団法人実家片づけ整理協会代表理事	38
第2期				
4	6月5日	元気に生き抜くために～シニアから高齢期にかけての食生活と健康の留意点～	篠田 粧子 首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授	36
5	6月12日	来るべき震災に備えよう～恐ろしさを知り、自分の身は自分で守る！！～	東京消防庁町田消防署地域防災係 町田市防災安全部防災課	35
6	6月26日	詐欺やだまし商法に引っかからないために～手口を知り、自分をまもろう～	町田市消費生活センター相談員 警視庁町田警察署生活安全課犯罪抑止対策本部	30

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月6日	くすりとのつき合い方～正しく選び正しく服用～	高田 公彦 昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター地域医療部門准教授	34
2	10月4日	ゲノム編集ってどんな技術？～安全性や倫理の問題点についてみんなで考えてみましょう～	黒田 久夫 東京家政学院大学現代生活学部食物学科准教授 博士（理学）	21
3	10月23日	あなたの老後は大丈夫？医療保険と介護保険	小座間 宏 公益財団法人生命保険文化センター特別講師	25
4	11月6日	この先どうなる？私たちの飲み水～水道法改正のゆくえを学ぶ～	橋本 淳司 アクアスフィア水教育研究所代表	21
5	11月21日	外壁塗装工事をする前に知っておきたい注意点～失敗しない事業者選び～	宮下 重吉 東京都塗装工業協同組合多摩南支部町田地区長	28
6	12月20日	食品表示をどう見る～パンの乳化剤不使用表示の例から学ぶ～	森田 満樹 消費生活コンサルタント、一般社団法人FOOD COMMUNICATION COMPASS代表	22
7	1月19日	絵本作家真珠まりこが語る～もったいないばあさん”かわをゆく”～	真珠 まりこ 絵本作家	81

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月24日	ビタミンCを測ってみよう！～調理によってどう変わるかな？～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	13
2	5月22日	手づくりウィンナーを作ってみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	23
3	6月4日	保存食材をおいしく調理～上手にローリングストック～	村上 律子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	18
4	9月19日	気になる食品添加物～着色料テストから考える～	澤木 佐重子 東京都消費者啓発員	12
5	10月31日	気になる糖分～糖分テストで甘さを確認～	山崎 薫 東京家政学院大学現代生活学部食物学科准教授	16
6	11月26日	東京都共催講座 国産大豆で手づくり豆腐～おからも食べよう！～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	20

7	12月5日	米粉で作るブッシュドノエル	今別府 靖子 料理研究家	17
8	1月21日	国産大豆でみそ作り	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	24
9	2月5日	国産大豆でみそ作り	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	24

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
2月1日 ～2日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	消費生活センター運営協議会によるおしるこ喫茶を2月1日に行い、用意したおから白玉だんご入りおしるこ50食分が完売となりました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月24日	夏休み子どもテスト教室 たまねぎの皮で染色！～ランチョンマットを作ろう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	15
2	7月30日	夏休み子ども金融教室 ザ・おこづかいゲーム～すごろくゲームでお金の使い方学ぼう～	東都生活協同組合共同購入事業部 共済グループ	12
3	8月1日	夏休み子どもテスト教室 おやつの色を調べよう！	澤木 佐重子 東京都消費者啓発員	14
4	8月19日	夏休み子ども科学実験教室 プラスチックの正体を知ろう！～キーホルダーを作ろう～	一般社団法人プラスチック循環利用協会	13
5	8月20日	夏休み子ども料理教室 手打ちうどんを作ろう！～塩水の代わりに牛乳を使って～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	23

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,800部（特集号は新聞折込。発行6月13日）

2020年度実施状況

①くらしのセミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月24日	ネットショッピングを楽しく、安全に利用するために～楽しくICTを学ぼう～	金藤 博子 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）	15
2	10月2日	元気に生活するための食生活と健康の留意点	篠田 粧子 東京都立大学大学教育センター 特任教授	35
3	11月17日	感染症の基本と日常生活での留意点	高田 公彦 昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター地域医療部門准教授	21
4	11月19日	自然災害に備える損害保険とその基礎	竹島 亜機雄 一般社団法人日本損害保険協会 講師	5
5	11月20日	”終活”って何をすればよいの？～終活の内容から最近話題のデジタル遺産の相続まで～	小松 久男 NPO法人多摩ファイナンシャルプランニング研究会町田支部 ファイナンシャルプランナー	54
6	12月5日	お笑い芸人マシンガンズ滝沢氏と考えるゴミ問題～清掃員は見た！ゴミ収集の現場～	滝沢 秀一 マシンガンズ	81
7	1月15日	栄養成分表示を活用～栄養計算で体に良い食事（初級）～	原 慶子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	13
8	2月10日	町田市の在宅医療～現役医師に聞く町田の在宅医療の現状とこれから～	川村 益彦 医療法人社団幸益会理事長 町田市高齢者福祉課職員	18
9	3月5日	町田市の在宅介護～あんしん相談室の取り組み～	木曾あんしん相談室 社会福祉士 主任介護支援専門員	18

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	9月30日	減塩でもおいしく～うす味・減塩を習慣に～	原 慶子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	3
2	10月28日	玉ねぎの皮で染色 マスクを作ってみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	9
3	11月13日	パッククッキング～非常時こそいつもの味を～	永松 利恵子 町田友の会	8

4	12月2日	実験から知る野菜の食べ方・選び方	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	9
5	1月26日	国産大豆でみそ作り	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	12
6	2月5日	国産大豆でみそ作り	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会 代表	12

④他団体主催イベントへの参加

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

⑤子ども向け教室

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,200部（特集号は新聞折込。発行1月15日）

2021年度実施状況

①くらしのセミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月22日	身近な介護の体験談を聞く～自著「最高の死に方はそんなに難しくないみたい」より～	刑部 登志子 きららグループCEO ケアマ ネージャー・訪問看護師	18
2	6月2日	今からはじめる相続対策～自分は関係ないと思っていませんか？～	森川 和明 森川司法書士事務所 司法書士	20
3	6月9日	元気なうちに備えよう後悔しない終活の準備	小谷 みどり シニア生活文化研究所代表理事	19
4	9月30日	老後資金2000万円問題はどくなる？	高伊 茂 ファイナンシャルプランナー、 社会保険労務士	20
5	10月27日	シンプルライフはエコライフ～ごみを減らす工夫～	江尻 京子 環境カウンセラー	21
6	11月4日	外壁塗装工事をする前に知っておきたい注意点～失敗しない事業者選び～	東京都塗装工業協同組合	16
7	11月12日	免疫力を高めるための毎日の食事や栄養バランスを考える	上蘭 薫 東京家政学院大学現代生活学部 食物学科准教授	19

8	12月9日	免疫力を高める発酵食品の驚き	前橋 健二 東京農業大学応用生物科学部醸造科学科教授	19
9	1月20日	日本のエネルギー事情はどうなる？電力問題を中心に現状と将来を見据える	竹村 英明 グリーンピープルズパワー株式会社代表取締役	17
10	2月9日	住宅をリフォームする際に注意したいこと	岡田 愛美 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター職員	19
11	2月17日	トマトの起源や品種改良の歴史、食文化について学ぶ～野生種から最新の品種まで～	田淵 俊人 玉川大学農学部先端食農学科教授	19
12	2月27日	私にもできるSDGs！～魚住りえさん、吉野賢哉さんに聞く～	魚住 りえ フリーアナウンサー 吉野 賢哉 一般社団法人SDGsアントレプレナーズ代表パートナー	48

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	6月14日	ハーバルライフを楽しもう！～ドクダミで作る化粧水と石けん～	小嶋 淳子 一般社団法人ハンドメイド石けん協会ジュニアソーパー	8
2	9月17日	糖質オフ、ロカボって何？～調味料の糖度を測ってみよう！～	原 慶子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	8
3	10月8日	野菜に含まれる硝酸イオンって何？～工夫して安心して食べよう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	8
4	11月19日	地球環境にやさしいみつろうエコラップを作ろう！	だんの ますみ みつろうエコラップ講師	7
5	12月3日	家庭で使用する洗（浄）剤の種類や製品の表示の見方	菅沢 浩毅 一般社団法人日本化学工業協会化学製品PL相談センター部長	7
6	1月25日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	12
7	2月2日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	12
8	3月14日	冬物衣料の手入れ～ダウンジャケットを洗おう！～	町田友の会 衣グループ	8

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
10月2日	さんあーる広場in町田シバヒロ 町田シバヒロ	運営協議会のごみ減量の取り組みとして、古傘の布材を再利用して作るマイバッグの実物展示と、作り方を開設した動画上映・資料配布を行いました。あわせて不用品回収に関するトラブル事例を紹介する資料を配布し、約30名の方が出展ブースを訪れました。
1月10日	二十祭まちだ 市立総合体育館	新たに社会に一步を踏み出す新成人に向け、若年者に多い消費者トラブルの未然防止と、今後の消費生活上のポイントと相談窓口の周知を目的として、消費者庁作成のPR動画を放映しました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月28日	夏休み子ども工作教室 世界で一つしかない紙バッグを作ろう	町田市消費生活センター運営協議会委員	10
2	7月30日	夏休み子ども折り紙教室 たのしい折り紙「折り紙3枚で、よくまわるコマを作ろう」	横溝 由紀子 折り紙の会代表	10
3	7月30日	夏休み子ども折り紙教室 たのしい折り紙「ユニット折り紙で、サイコロやUFOにチャレンジ」	横溝 由紀子 折り紙の会代表	11
4	8月5日	夏休み子ども金融教室 ザ・おこづかいゲーム すごろくゲームでお金の使い方を学ぼう	東都生協ライフプランアドバイザー	12
5	8月6日	夏休み子どもテスト教室 おやつのお菓子を調べてみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	7
4	8月19日	夏休み子どもテスト教室 玉ねぎの皮で染色！～オリジナルバンダナを染めよう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会代表	6

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,200部（特集号発行せず）

2022年度実施状況

①くらしのセミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

②学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月22日	スマートフォンをあんしん・安全に使うために	ドコモショップ町田店	13
2	5月27日	まちだの農業のことを知り、地場野菜をおいしく食べよう	齊藤 恵美子 NPO法人たがやす 町田市農業振興課職員	16
3	6月22日	バイオエネルギーセンターで町田のごみ問題を考える	町田市環境政策課職員	19
4	9月9日	健康食品の真実～安心して使用するために～	植田 武智 食の安全・監視市民委員会運営委員	14
5	10月14日	高齢者の住まいの基礎知識～有料老人ホームとサービス付き高齢者向け住宅の違い	山田 静江 NPO法人ら・し・さ副理事長	19
6	11月11日	気になるキャッシュレス、そのメリットや注意点は	長谷川 恭男 消費者決済研究所代表	15
7	11月17日	片付けからはじめる生前整理術	徳山 弘美 エール&ウオーク	20
8	12月16日	値上げラッシュ！家計管理の方法と工夫を学ぼう	町田友の会	13
9	1月31日	「賢い“あぶら”の撮（と）り方を学ぼう」	岩本 直樹 東京家政学院大学現代生活部准教授	20
10	2月15日	プロから学ぶ調理のコツ～アジの三枚おろしにも挑戦	町田調理師専門学校講師	20
11	2月22日	老後の住まいと老後資金の不安を解決！ 将来この「家」どうする？	橋本 秋人 NPO法人ら・し・さ副理事長	27
12	3月12日	SDGs講演会 「『安けりゃいい』はもう古い!? ～何を基準に買ったらいいの?～」	柿野 成美 (公財)消費者教育支援センター理事	35

③テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月27日	果物類の糖분을測ってみよう！～糖質と上手に付き合うために～	原 慶子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	7
2	5月20日	地球環境にやさしいみつろうエコラップを作ろう	だんの ますみ みつろうエコラップ講師	8
3	6月17日	ハーバルライフを楽しもう！ ～ドクダミとラベンダーを使って化粧水と化粧クリームを作ろう～	小嶋 淳子 LSアカデミーソープサイエンティスト	8
4	9月16日	気になる食品の塩分を測ってみよう	小林 好教 町田市消費生活センター運営協議会委員	7
5	10月21日	気になる食品のビタミンCを測ってみよう	斎藤 多佳子 町田市消費生活センター運営協議会委員	3
6	11月24日	硝酸イオンって何！野菜の硝酸イオンを測ってみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	8
7	12月7日	衣服のシミ抜きを学んでやってみよう！	佐々木 麻紀子 東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科助教	9
8	1月24日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
9	2月9日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	11
10	3月13日	冬物衣料の手入れ～ダウンジャケットを洗おう！～	町田友の会 衣グループ	8

④他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
10月15日	さんあーる広場 in町田シバヒロ 町田シバヒロ	「燃やせるごみ」の重量を測ることでごみ量を意識し減量につなげている運営協議会の取組結果をパネルで示しました。また、古傘の布材を再利用して作るマイバッグの実物展示と、作り方を解説した動画上映・資料配布と、使い捨てプラスチックを減らす取組として、運営協議会委員のラップ使用量の調査結果をパネル展示したほか、繰り返し使用できる「みつろうエコラップ」の実物展示と、作り方を開設した動画上映を行いました。

⑤子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	8月4日	夏休み子どもテスト教室 玉ねぎの皮で染色 ～ランチョンマットを作ろう～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	9
2	8月5日	夏休み子ども金融教室 ザ・おこづかいゲーム ～すごろくゲームでお金の 使い方を学ぼう～	東都生協ライフプランアドバイザー	15
3	8月19日	夏休み子どもテスト教室 プラスチックのことを知っ て、自分だけのキーホル ダーを作ろう	富田 斉 (一社)プラスチック循環利用 協会	16
4	8月23日	夏休み子どもテスト教室 世界で一つしかない紙バッ グを作ろう	斎藤 多佳子、松下 澄子 町田市消費生活センター運営協 議会委員	5

⑥消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,200部（特集号は新聞折込。発行7月7日）

2023年度実施状況

①学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月20日	豊かな（？）日本の食卓を 考える～添加物や残留農薬 のお話～	八田 純人 一般社団法人農民連食品分析セ ンター所長	17
2	5月19日	インターネット消費トラブ ル回避術～正しく使って生 活を快適に～	安部 泉 公益社団法人日本消費生活アド バイザー・コンサルタント・相 談員協会（NACS）	10
3	6月14日	ていねいに薬を飲む～調剤 から最近の糖尿病薬まで～	菊池 千草 昭和薬科大学地域医療部門教授	14
4	9月8日	必要となるその前に！成年 後見制度を学ぼう～任意後 見と法定後見の違い～	音川 敏枝 ファイナンシャルプランナー・ 社会保険労務士・社会福祉士	13
5	10月5日	その香り困っている人がい ます～化学物質過敏症を学 ぶ～	広田 しのぶ 認定NPO法人化学物質過敏症 支援センター理事長	8

6	11月10日	教えて相談員さん！ 消費者トラブルに遭わないための注意点	町田市消費生活センター相談員	15
7	12月7日	自然災害と損害保険 ～自助による経済的備え～	竹島 亜機雄 一般社団法人日本損害保険協会 OB講師	11
8	12月15日	あなたは何を食べている？ 最新：食品表示の読み方を知る	横田 久美 東京都消費者啓発員、消費生活 アドバイザー	20
9	1月19日	「デジタル終活してますか？～ID・パスワードの管理を学ぶ～」	原 浩也 基本情報技術者・ファイナンシャルプランナー	27
10	2月23日	ホール講演会 「このままでいいの？畜産動物の過酷な(?)一生」	大牟田 透 朝日新聞GLOBE 編集部記者	67
11	3月8日	外壁塗装工事をする前に 知っておきたい注意点～失敗しない事業者選び～	東京都塗装工業協同組合	21
12	3月15日	日本の「食」を見直そう～ 食生活から始める未来志向～	下川 哲 早稲田大学政治経済学術院准教授	21

②テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名(敬称略) 職名または所属団体	参加人数
1	4月27日	国産の甘夏でマーマレード作り	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
2	5月24日	地球環境にやさしいみつろうエコラップを作ろう！	だんの ますみ みつろうエコラップ講師	6
3	6月30日	ハーバルライフを楽しもう！	小嶋 淳子 LSアカデミー ソープサイエンティスト	9
4	9月28日	バナナの遺伝子を取り出してみよう！	澤木 佐重子 コンシューマー技術教育研究会	9
5	10月13日	石けん教室～1個の石けんから地球環境を考える～	原 充宏 太陽油脂(株)	11
6	11月20日	繕い物～目立たなく繕うヒントを学び、衣類を大切に～	町田友の会衣グループ	12
7	12月19日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
8	1月23日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12

9	2月15日	米粉を使ってカレーとカップケーキを作ろう～お米の消費拡大を考える～	峯岸 照子 クッキングスペースアミューズ 主宰	24
10	3月6日	ローリングストックとパッキング～ローリングストックを活かした簡単便利なクッキング～	佐藤 綾子 町田地域活動栄養士会管理栄養士	19

③他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
10月28日	はたらく車大集合 町田市立芹ヶ谷公園 多目的広場	ごみを減らすための取組として、脱プラスチック生活に向けたヒントと、古傘の布材を使ったエコバッグの作り方のパネル展示を運営協議会が行いました。また、特に乳幼児を連れた保護者を対象に、消費生活相談員が子どもの事故防止のための啓発を行いました。
2月3日～4日	まちだ男女平等フェスティバル 町田市民フォーラム	運営協議会による「おしるこ喫茶」を2月3日に行い、用意した40食分が完売しました。おから白玉だんごを使うことにより、食品ロス削減に関する啓発も行いました。
3月3日	まちだE C O t o フェスタ 町田市バイオエネルギーセンター	「ごみの量るだけダイエットしてみませんか？」で運営協議会の1委員さんの1年間の取組結果をパネルで展示したほか、運営協議会委員のラップ使用量の調査結果もパネル展示しました。また、簡単に作成できる「新聞紙でつくるごみ袋」の実物展示と、作り方の解説書類を希望者にお渡ししました。これらを通して、CO ₂ 削減の取組の啓発を行いました。

④子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	8月2日	夏休み子ども講座～経済ゲーム～レストランオーナーになってみよう	東都生協ライフプランアドバイザー	15
2	8月3日	夏休み子ども講座 おこづかいゲーム～すごろくゲームでお金の使い方を学ぼう～	東都生協ライフプランアドバイザー	15
3	8月5日	夏休み子ども教室 親子で小麦粉と牛乳でうどんを作ろう	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	14
4	8月9日	夏休み子どもテスト教室 玉ねぎの皮で染色～ランチョンマットを作ろう～	斎藤 多佳子 町田市消費生活センター運営協議会委員	12

⑤消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,200部（特集号は新聞折込。発行7月12日）

2024年度実施状況

①学習会

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月19日	PFASによる汚染を知る～海産物からも検出～	植田 武智 食の安全・監視市民委員会運営委員	33
2	5月17日	金融商品の基礎知識とトラブル防止事例	石村 衛 東京都金融広報委員会金融広報アドバイザー	33
3	6月7日	肉や卵をどう選んでいますか？～畜産動物の飼育環境を知ろう～	新津 尚子 幸せ経済社会研究所（有限会社イーズ）研究員、武蔵野大学非常勤講師	24
4	6月17日	健康食品の実態と賢い付き合い方	梅垣 敬三 一般社団法人 日本食品安全協会 副理事長	21
5	9月4日	町田市防災アンバサダー・ずぼらまの防災術	コウダミキ（ずぼらまま） 町田市防災アンバサダー 防災士	21
6	9月28日	まちだくらしフェア2024 ホール講演会 「漫才」と「コント」で笑って学ぼう！消費者問題	キラーコンテンツ 出前寄席ユニットアクトリー 明治大学落語研究会	55
7	10月11日	インターネット上の脅威と対策	伊藤 吉史 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター 普及啓発・振興部 エキスパート	35
8	10月28日	私流の葬送を考える	中村 裕二 特定非営利活動法人 葬送の自由をすすめる会 弁護士	32
9	11月18日	その生命保険本当に必要？	竹下 さくら ファイナンシャルプランナー・千葉商科大学大学院（会計ファイナンス研究科、MBA課程）客員教授	27
10	12月6日	パーソナルカラー診断～似合う色を見つけて上手な買い物～	一般財団法人 パーソナルデザイン協会	22
11	1月18日	講演会 南極調理師から提案～無理せず楽しく減らそう食品ロス～	渡貫 淳子 第57次南極地域観測隊調理隊員調理師	101

12	2月21日	シューフィッターに学ぶ大人と子どもの足に合った靴選び！～自分の足のサイズを知ろう～	木村 克敏 一般社団法人 足と靴と健康協議会 事務局長	35
13	3月14日	古くからの隣人ミツバチとその仲間を知る	原野 健一 玉川大学学術研究所ミツバチ科学研究センター教授	37

②テスト教室・料理教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	4月18日	気になる塩分測ってみよう～我が家の味噌汁どのくらい？～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	11
2	5月22日	食中毒を考慮したお弁当作り～基本をおさえて暑い季節も栄養弁当を～	中山 麻里 町田地域活動栄養士会	12
3	6月21日	ハーバルライフを楽しもう～植物の力を使って健康に過ごしましょう！～	岡崎 由美子 日本メディカルハーブ協会認定 ホリスティックハーバルプラクティショナー	15
4	10月17日	米粉のロールケーキを作ろう～手作り人参ジャムを巻いて～	峯岸 照子 クッキングスペースアミューズ 主宰	21
5	11月11日	住まいの掃除～環境に配慮した洗剤を使って水回りの掃除～	町田友の会 住グループ	13
6	12月13日	自然の恵 発酵食品で毎日を健康でおいしく！米糀調味料を試してみよう	佐藤 綾子 町田地域活動栄養士会	15
7	1月28日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
8	2月7日	国産大豆でみそを手作りしよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	12
9	3月5日	巾着を玉ねぎの皮で染めよう！	斎藤 多佳子 町田市消費生活センター運営協議会委員	11

③他団体主催イベントへの参加

開催月日	参加イベント（場所）	内容
1月13日	二十祭まちだ 町田市立総合体育館	20歳前後の方に多い副業、定期購入に関する注意喚起を、冊子やグッズなどを配付しながら行いました。
2月1日～ 2日	まちだ男女平等フェ スティバル 町田市民フォーラム	運営協議会による「おしるこ喫茶」を2月1日に行い、用意した60食分をすべて提供しました。おから白玉だんごを使うことにより、食品ロス削減に関する啓発も行いました。
3月1日	まちだECOto フェスタ 町田市庁舎	「生きものをつながって地球にECO to（いいこと）しょっ！」というイベントテーマに則り、市内の平飼いの養鶏場等取材して作成したパネルを展示するなどして、畜産動物のアニマルウェルフェアに関する啓発を行いました。

④子ども向け教室

回	開催月日	学習テーマ	講師名（敬称略） 職名または所属団体	参加人数
1	7月24日	夏休み子どもテスト教室 おやつのお菓子を調べてみよう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	15
2	7月27日	夏休み親子で学ぶ金銭教育 父（祖父）と子のクッキング 餃子の皮でつくるピザ	東都生協ライフプランアドバイザー	22
3	8月2日	夏休み親子料理教室 親子 で作る手打ちうどん～牛乳 と薄力粉を使って～	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	16
4	8月8日	夏休み子ども教室 経済 ゲーム～レストランのオー ナーになってみよう～	東都生協ライフプランアドバイザー	10
5	8月22日	夏休み子ども実習教室 パッククッキングでカレー ライスを作ろう！	福岡 ひとみ コンシューマー技術教育研究会	8

⑤消費生活センターだより

毎月1回、年に12回発行。発行部数4,600部（特集号は新聞折込。発行9月5日）

(3) まちだくらしフェアの記録

まちだくらしフェア2015 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

2015年7/3(金)～7/4(土) 入場者数: 1118人 実行委員長 浅黄 祐幸

団体名	テーマ
1 町田市消費生活センター運営協議会	「もったいない」からはじめよう! ～食べものをムダにしないために～
2 新日本婦人の会町田支部	安全な食品を選びたい
3 パルシステム東京町田中央委員会	魚をもっともっと食べよう!
4 町田地域活動栄養士会	食事が変わる あなたのからだ
5 町田友の会	どう使う?1日1440分～追われない時間術～
6 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを!
7 東都生協 町田市連絡会	リサイクル商品をすすめ隊
8 町田市環境資源部3R推進課	ゲームで体験ごみ減量
9 町田市市民部防災安全課	くらしの安全(防災・防犯)
10 関東電気保安協会多摩事業部日野事業所	電気de省エネ
11 東京消防庁町田消防署	安全、安心、防災に強い街づくり
12 東京ガス(株)神奈川西支店	知って安心!Siセンサー 便利で賢い!ピピッとコンロ
13 東京都水道局町田サービスステーション	水道事業に関する広報活動
14 (公社)日本食品衛生協会食品衛生研究所	今日からはじめよう!食中毒予防&手洗い
15 こども応援教室まちだ	ベトナムと町田のこどもたちを応援すること
16 多摩南生活クラブ生協まち町田	食品添加物って何だろう?
17 町田市子ども生活部児童青少年課	子どもセンターがやってきた
18 町田市消費生活センター	大丈夫?その契約～最近の相談事例から～
19 NPO法人 町田すまいの会	すまいの何でも相談
20 東京家政学院大学	お弁当のカロリー当てクイズ
21 実行の会・まちだ	認知症は脳の病気です。早く気付くことが大切!
22 NPO法人多摩FP研究会町田支部	終活と老前整理について考えよう
23 サロン 手と手	弱った体がよみがえる整体体操 ～腰を伸ばして元気になろう～
24 おもちゃ病院まちだ	おもちゃの修理
25 後見 TOKYO	市民による成年後見制度



まちだくらしフェア2016 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

2016年7/8(金)～7/9(土) 入場者数: 1120人 実行委員長 浅黄 祐幸

団体名	テーマ
1 消費生活センター運営協議会	「もったいない」からはじめよう!
	～ムダなく食べる工夫～
2 多摩南生活クラブ生協まち町田	遺伝子組み換え食品って何だろう?
3 パルスシステム東京町田中央委員会	食用油について学ぼう!
4 新日本婦人の会町田支部	食の安全一豆・まめ・マメー
5 実行の会・まちだ	やっぱり石けん
6 町田友の会	「衣」について考える
7 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを!
8 町田市市民部防災安全課	安心・安全なくらしのために
	～防災対策・防犯対策～
9 関東電気保安協会多摩事業部日野事業所	電気 de 省エネ
10 東京消防庁町田消防署	安全、安心、防災に強い街づくり
11 東京ガス(株)神奈川西支店	体験しよう! マイコンメーターの復帰操作
12 町田市環境資源部3R推進課	ごみ減量、資源分別の啓発
13 (公社)日本食品衛生協会食品衛生研究所	今日からはじめよう! 食中毒予防&手洗い
14 東京都水道局町田サービスステーション	東京水道なんでも相談
15 こども応援教室まちだ	こどもの貧困と向き合う
16 町田市消費生活センター	あなたの家狙われています ～点検商法～
17 東京家政学院大学	世界の伝統料理を学ぼう
18 NPO法人 町田すまいの会	終のすみかを考えよう
19 NPO法人多摩FP研究会町田支部	老後の財産管理と相続対策
20 町田地域活動栄養士会	食事を変える あなたのからだ
21 サロン 手と手	リフレッシュ整体体操
	～弱った体がよみがえる整体体操～
22 おもちゃ病院まちだ	おもちゃの修理
23 後見 TOKYO	市民による成年後見制度



「もったいない」からはじめよう!
～ムダなく食べる工夫～

まちだくらしフェア2017 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

2017年7/7(金)～7/8(土) 入場者数:1070人 実行委員長 浅黄 祐幸

団体名	テーマ
1 町田市消費生活センター運営協議会	“もったいない”からはじめよう!
2 新日本婦人の会町田支部	～計ってわかった食品ロス～
3 実行の会・まちだ	安全な食品を選びたい
4 コープみらい地域クラブまちだ平和	やっぱり石けん
5 パルシステム東京町田中央委員会	原発に頼らないエネルギーを!
6 町田友の会	砂糖について学ぼう!
7 東京家政学院大学	未来につなぐ町田友の会の活動(エコ生活、食を大切に)
8 町田市消費生活センター	あなたはちゃんとわかる? 旬のもののクイズ!!
9 町田警察署	健康食品の落とし穴!
10 こども応援教室まちだ	～お試しのつもりが定期購入に・・・～
11 多摩南生活クラブ生協まち町田	振り込め詐欺被害防止注意喚起
12 (公社)日本食品衛生協会食品衛生研究所	こどもたちの貧困と向き合う
13 町田市環境資源部3R推進課	健康なからだのために
14 町田市環境資源部環境保全課	今日からはじめよう! 食中毒予防&手洗い
15 東京消防庁町田消防署	今日からできるごみ減量
16 東京ガス(株)神奈川西支店	まちの美化の取組
17 町田市防災安全部	安全、安心、災害に強い街づくり
18 弁護士法人多摩パブリック法律事務所	知って安心! Si センサー
19 町田弁護士クラブ	便利で賢い! ピピッとコンロ
20 関東電気保安協会多摩事業部日野事業所	私たちの生活一緒に守りませんか
21 NPO 法人 町田すまいの会	～今すぐできる防災・防犯対策～
22 心とモノの整理から住環境を考える会	不安を安心に ～弁護士にふれてみよう～
23 神奈川県 FP 協同組合(相続グループ)	かかりつけ弁護士のすすめ
24 NPO 法人多摩 FP 研究会町田支部	～弁護士をもっと身近に～
25 サロン 手と手	電気 de 省エネ
26 町田地域活動栄養士会	終の棲家を考えよう
27 おもちゃ病院まちだ	心も暮らしもスッキリと!
28 後見 TOKYO	あなたはエンディングノートが書けていますか!?
	～FP が考える新提案～
	どうする? 老後のお金と相続対策
	リフレッシュ整体体操
	料理は科学? お米はおどる?
	おもちゃの修理
	市民による成年後見制度

まちだくらしフェア2018 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

2018年7/6(金)～7/7(土) 入場者数: 1250人 実行委員長 長尾 望生

団体名	テーマ
1 町田市消費生活センター運営協議会	“もったいない”から始めよう! ～保存術・冷凍術・活用術～
2 新日本婦人の会町田支部	安全な食品を選びたい
3 多摩南生活クラブ生協まち町田	食べ続けよう、国産品
4 パルスシステム東京町田中央委員会	みそについて学ぼう!!
5 町田警察署	振り込め詐欺被害防止注意喚起
6 東京家政学院大学	飲み物に含まれる砂糖の量当てクイズ
7 町田市消費生活センター	撃退!!悪質商法!～クーリング・オフクイズ～
8 関東電気保安協会	電気安全と省エネルギーのPR
9 こども応援教室まちだ	小さいことからはじめよう。
10 町田市環境資源部環境保全課	まちの美化の取り組み
11 町田市環境資源部3R推進課	しばって 入れて 生ごみダイエット
12 東京消防庁町田消防署	安全・安心・災害に強い街づくり
13 東京ガス(株)神奈川西支店	体験しよう!マイコンメーターの復帰操作
14 NPO法人 町田すまいの会	誰でも安心して暮らせる環境・すまいづくり
15 町田市防災安全部	今こそ意識を変えよう! ～自分で出来る防災・防犯対策～
16 町田友の会	重曹、クエン酸を使って“きれい”をキープ
17 実行の会・まちだ	やっぱり石けん～お掃除も石けんで～
18 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを!
19 心とモノの整理から住環境を考える会	探してみよう!わたし色のお片付け
20 町田弁護士クラブ	かかりつけ弁護士のすすめ
21 神奈川県FP協同組合(相続グループ)	エンディングノートを書くことのお勧め～持っていて書いていないことが多いエンディングノート～
22 サロン 手と手	弱った体がよみがえる 人体力学体操
23 町田地域活動栄養士会	塩分のとり方でかわる あなたの未来
24 おもちゃ病院まちだ	おもちゃの修理
25 NPO法人多摩FP研究会町田支部	残される家族のための相続対策
26 後見 TOKYO	古い支度、今から考える悔いのない人生 ～お金・生活・成年後見制度～



“もったいない”から始めよう!
～保存術・冷凍術・活用術～

まちだくらしフェア2019 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

2019年7/5(金)～7/6(土) 入場者数:1000人 実行委員長 長尾 望生

団体名	テーマ
1 町田市消費生活センター運営協議会	“もったいない”から始めよう
2 新日本婦人の会町田支部	～使い捨てプラスチックを減らそう～
3 多摩南生活クラブ生協まち町田	町田の中学校給食は今どうなっているの？
4 パルスシステム東京町田中央委員会	食品添加物って必要なの？
5 関東電気保安協会	しょうゆについて学ぼう！！
6 東京家政学院大学	電気の安全と省エネルギーのPR
7 町田市消費生活センター	おはしについて楽しく学ぼう！
8 町田警察署	悪質商法撃退！！
9 生活クラブ子育て広場ぶらんこ町田	振り込め詐欺被害防止注意喚起
10 町田市生涯学習センター	ぶらんこ町田ってどんなところ？
11 東京科学少年応援計画	学習支援事業「まなびテラス」
12 町田市環境資源部3R推進課	小さいことから変えてみよう
13 実行の会・まちだ	やってみよう楽しみながらごみ減量
14 町田友の会	やっぱり石けん～掃除も石けんで～
15 NPO法人 町田すまいの会	暮らしの変化に備えて
16 心とモノの整理から住環境を考える会	誰でも安心して暮らせる環境・すまいづくり
17 町田市防災安全部	探してみよう！わたし色のお片付け
18 東京ガス(株)神奈川西支店	何かが起こるその前に！
19 東京消防庁町田消防署	～見直そう、防災・防犯・交通安全～
20 コープみらい地域クラブまちだ平和	知って安心！Siセンサー
21 (一社)IKIGAI-JUKU	便利で賢い！ピピットコンロ
22 (一社)成年後見普及協会	安全・安心・災害に強い街づくり
23 町田弁護士クラブ	原発に頼らないエネルギーを！
24 おもちゃ病院まちだ	生きがいのある人生を応援します
25 サロン 手と手	あなたの隣にいます成年後見人
26 NPO法人多摩FP研究会町田支部	かかりつけ弁護士のすすめ
27 町田地域活動栄養士会	おもちゃ病院 こわれたおもちゃ治します！
28 町田市保健所保健予防課	弱った体がよみがえる人体力学体操
	どうする？老後のお金と相続対策
	げんき食堂～腸はつらつ・筋力アップ
	まちだの野菜を町田で食べる
	いいことふくらむまちだすいとん



“もったいない”から始めよう
～使い捨てプラスチックを減らそう～

まちだくらしフェア2020 テーマ《きて・みて・キャッチ!くらしのヒント》

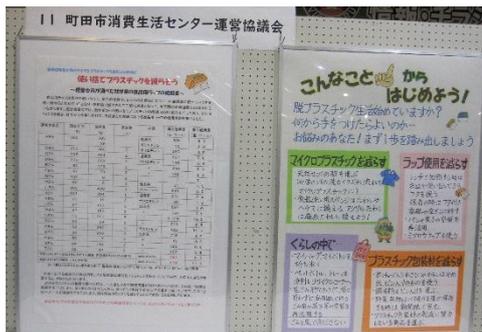
2020年7/3(金)～7/4(土) 入場者数: 実行委員長 金田和子

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、まちだくらしフェアの開催を中止しました

まちだくらしフェア2021 テーマ《見つけよう！明日を変えるくらしのヒント》

2021年7/2（金）～7/3（土） 入場者数： 430人 実行委員長 金田和子

団体名	テーマ
1 町田弁護士クラブ	かかりつけ弁護士のすすめ
2 関東電気保安協会	電気の安全な使い方と省エネルギーについて
3 町田警察署	特殊詐欺防止
4 町田市消費生活センター	賢い消費者になって悪質商法を撃退しよう
5 町田市生涯学習センター	学習支援事業「まなびテラス」
6 (一社)東京アジア応援計画	暮らしの中でできる海外協力
7 東京消防庁町田消防署	住宅防火・防災対策
8 町田市防災安全部	何かが起こるその前に！ ～見直そう、防災・防犯・交通安全～
9 町田市3R推進課	やってみよう楽しみながらごみ減量
10 町田市消費生活センター運営協議会	使い捨てプラスチックを削減しよう
11 新日本婦人の会町田支部	私たちに出来るSDGsは！
12 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを！
13 町田友の会	「地球を守るのは 私たち」
14 実行の会・まちだ	やっぱり石けん
15 町田地域活動栄養士会	免疫力アップとフレイル予防の食事
16 多摩南生活クラブ生協まち町田中央	安い食品にはワケがある!?
17 町田市保健給食課	バランスバッチリ！工夫がいっぱい！ 作ってみよう学校給食！
18 町田市食育ボランティア (町田市保健予防課)	アウトドア・災害時に役立つパッキングを知ろう
19 町田市保健予防課	いつまでも食べたいものを食べられるお口でいるために
20 おもちゃ病院まちだ	おもちゃ病院
21 サロン 手と手	自分の体は自分で守る整体体操
22 NPO 法人多摩FP研究会	終活について考えよう～終活の内容から最近のデジタル遺産の相続まで～
23 (一社)成年後見普及協会	シルバーリスクへの事前対策！～高齢者に降りかかる問題



使い捨てプラスチックを削減しよう

まちだくらしフェア2022 テーマ《見つけよう！明日を変えるくらしのヒント》

2022年7/29（金）～7/30（土）入場者数： 716人 実行委員長 浅黄 祐幸

団体名	テーマ
1 町田弁護士クラブ	かかりつけ弁護士のすすめ
2 関東電気保安協会	電気の安全な使い方と省エネルギーについて
3 町田警察署	特殊詐欺被害防止
4 町田市消費生活センター	おいしい話にご用心～その契約は大丈夫？～
5 町田市生涯学習センター	くらしにうるおい“学び”応援します！
6 （一社）東京アジア応援計画	きみたちのことをわすれない
7 東京消防庁町田消防署	住宅防火・防災対策
8 町田市防災安全部	何かが起こるその前に！
9 町田市環境政策課	～見直そう、防災・防犯・交通安全～
	ごみ減量 少しのことから 始めよう
10 町田市消費生活センター運営協議会	地球温暖化問題を考えよう
	～わが家のCO ₂ 排出量調査～
11 新日本婦人の会町田支部	ひとりでもやろう SDGs
12 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを！
13 町田友の会	地球を守るのは私たち
14 町田地域活動栄養士会	地産地消、昼ごはんもバランスよく！～夏休みに
	パパッとごはん～/栄養ワンダー 栄養と環境～
	地球を元気に・未来を笑顔に一
15 多摩南生活クラブ生協まち町田中央	発見！？おやつのはimitsu
16 町田市保健給食課	おうち de 給食！Let's try！！
17 町田市食育ボランティア	バッククッキングで野菜をおいしく食べよう！
(町田市保健予防課)	
18 おもちゃ病院まちだ	こわれたおもちゃ治します！
19 NPO 法人多摩 FP 研究会	終活について考えよう！
20 FP-One's Life Navi	人生計画相談室～人生119番～
21 D フレンズ町田+オレンジアクションア	竹を使って遊んでみんなで里山を守ろう
ライアンス (DFM+OAA)	～HATARAKU 認知症ネットワーク町田
	竹あかり制作班～



地球温暖化問題を考えよう
～わが家のCO₂排出量調査～

まちだくらしフェア2023 テーマ《見つけよう！明日を変えるくらしのヒント》

2023年7/28（金）～7/29（土）入場者数： 619人 実行委員長 原 慶子

団体名	テーマ
1 多摩南生活クラブ生協まち町田中央	地球にやさしい食～どこから来るの？私たちの食べもの～
2 町田弁護士クラブ	かかりつけ弁護士のすすめ
3 町田警察署	特殊詐欺被害防止
4 町田市市民生活安全課	防犯&交通安全
5 町田友の会	家庭は簡素に 社会は豊かに
6 町田市消費生活センター	おいしい話にご用心～その契約は大丈夫？～
7 町田地域活動栄養士会	被災備蓄食品、大丈夫ですか！？ 「間食の、すすめ」
8 町田市環境政策課	見つけよう あなたにできる 3R
9 新日本婦人の会町田支部	あなたの身近な食べ物って大丈夫！ ～お菓子から除草剤が～
10 町田市食育ボランティア (町田市保健予防課)	知りたい！食べたい！まちだの野菜
11 町田市保健給食課	おうち de 給食！Let's try！！
12 町田市消費生活センター運営協議会	私にもできる CO ₂ 削減～私の工夫～
13 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーへ！
14 関東電気保安協会	電気の安全な使い方と省エネルギーについて
15 おもちゃ病院まちだ	こわれたおもちゃ治します！
16 FP-One's Life Navi	ファイナンシャルプランナー無料相談室
17 Dフレンズ町田～HATARAKU 認知症 ネットワーク町田 竹あかり制作班～	親子で！竹とうろうを作ろう
18 町田市防災課	アウトドア×防災～いつもの暮らしに防災を～
19 社会福祉法人コメット 原町田スクエア小麦の家	パン、焼き菓子販売



東京 SDG s 吹奏楽団 ～SDGs の学びと癒し～

まちだくらしフェア2024 テーマ《見つけよう！明日を変えるくらしのヒント》

2024年9/27(金)～9/28(土) 入場者数： 984人 実行委員長 伊藤 京子

団体名	テーマ
1 町田市消費生活センター運営協議会	食料自給率を上げるのは私たち消費者！
2 新日本婦人の会町田支部	コンビニの成人誌調査から
3 (企業組合ワーカーズ・コレクティブ「轍あい」共に働く事業所) 片付け&リユースショップ はちどり	人と環境にやさしいお片付け！
4 コープみらい地域クラブまちだ平和	原発に頼らないエネルギーを！
5 多摩南生活クラブ生協まち町田中央	納豆の違いは大豆から！？
6 関東電気保安協会	電気の安全な使用方法と省エネについて
7 町田弁護士クラブ	かかりつけ弁護士のすすめ
8 町田市消費生活センター	おいしい話にご用心～その契約は大丈夫？～
9 町田友の会	くらしのヒント
10 町田地域活動栄養士会	朝食に野菜を    ～塩分2gを意識した朝ごはん～
11 町田市環境資源部環境政策課	「見つけよう あなたにできる 3R」
12 町田市食育ボランティア (町田市保健予防課)	「まちだの地域の味『まちだすいとん』を 味わおう」
13 おもちゃ病院まちだ	壊れたおもちゃ治します！
14 社会福祉法人コメット 原町田スクエア 明和壮タイムス	わくわくひょうたんワークショップ
15 桃の木工房	紙芝居と絵本の読みがたり
16 特定非営利活動法人 太陽の村	～いのちと平和を考える～ 輪投げ大会



食料自給率を上げるのは私たち消費者！

(4) 消費生活相談の歴史

消費生活相談の10年 [2015年度(平成27年度)~2024年度(令和6年度)]

年度	相談件数	相談概要	商品・役務(サービス)別相談上位5				
			1位	2位	3位	4位	5位
2015	3,531	インターネットを介在した不当請求の相談が多い。相談者の年齢割合は40代、70代、50代の順。	放送・コンテンツ等	役務その他	商品一般	賃貸アパート・借家	インターネット通信サービス
2016	3,286	不当請求・架空請求に関する相談が多い。相談者の年齢割合は40代、60代、50代の順。	放送・コンテンツ等	商品一般	役務その他	賃貸アパート・借家	インターネット通信サービス
2017	3,411	不当請求・架空請求に関する相談が多い。相談者の年齢割合は50代、60代、40代の順。	放送・コンテンツ等	商品一般	役務その他	移動通信サービス	健康食品
2018	4,287	高齢者を中心にハガキ等による架空請求に関する相談が多い。相談者の年齢割合は70代、60代、50代の順。	商品一般	放送・コンテンツ等	役務その他	インターネット通信サービス	移動通信サービス
2019	4,093	高齢者を中心にハガキ等による架空請求に関する相談が多い。相談者の年齢割合は70代、50代、60代の順。	商品一般	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	食料品	教養娯楽品
2020	3,709	光回線やスマートフォンの契約についての相談が多い。相談者の年齢割合は70代、50代、40代の順。	運輸・通信サービス	土地・建物・設備	商品一般	保健衛生品	教養娯楽品
2021	3,435	屋根工事等の点検商法、不動産賃貸借契約退去時の原状回復に関する相談が多い。相談者の年齢割合は50代、70代、60代の順。	土地・建物・設備	教養・娯楽サービス	教養娯楽品	商品一般	保健衛生品
2022	3,638	屋根工事等の点検商法、不動産賃貸借契約退去時の原状回復に関する相談が多い。相談者の年齢割合は50代、60代、70代の順。	土地・建物・設備	教養・娯楽サービス	保健衛生品	教養娯楽品	金融・保険サービス
2023	3,593	屋根工事等の点検商法、不動産賃貸借契約退去時の原状回復に関する相談が多い。相談者の年齢割合は70代、50代、不明の順。	土地・建物・設備	商品一般	教養・娯楽サービス	教養娯楽品	保健衛生品
2024	3,646	給湯機、屋根工事等の点検商法、不動産賃貸借契約退去時の原状回復に関する相談が多い。相談者の年齢割合は50代、70代、不明の順。	土地・建物・設備	他の役務	商品一般	保健・福祉サービス	教養・娯楽サービス

相談室

相談室の歩み



～50年～

1975年に、市民の要望で町田市消費者センターが開所しました。「生活1番」として22-0001を消費者相談の電話番号として当時の市長から頂いた、という内容を10周年記念誌に掲載しています。

今とは場所も異なり中町の市役所分室、相談時間も週に2日で1名の相談員からスタートしました。その後2名に増え1983年からは週5日に変更しました。年間300件ほどだった相談件数も約800件と増えていたからです。

その頃の相談について振り返ってみました。

- * 布団や消火器などの訪問販売
- * 賃貸借契約の原状回復に関する相談
- * 豊田商事事件が沈静化した後も投資証券、海外商品先物取引等の悪質商法
- * ホームパーティ商法による高級ステンレス鍋セットの販売
- * 自動販売機のリース契約
- * エステティックサービスに関する相談

1989年には町田市消費者センターは当時の森野分庁舎に移転しました。この頃にはこんな相談がありました。

- * 愛染苑山久着物モニター商法では連日相談室の前には行列ができるほどでした。
- * 宝石の買い取り特約商法

- * クレジットや消費者金融からの借入れによる多重債務問題
- * 士(さむらい)商法と呼ばれる資格取得商法
- * 家庭教師と学習教材
- * マルチ・マルチまがい商法
- * 悪質なリフォーム工事
- * ダイアルQ2

そして1999年に現在の場所、原町田の市民フォーラムに移転。名称も町田市消費生活センターに変更しました。2007年には土曜日の相談も開始し、相談員は現在の6名体制になりました。

移転してからの相談内容は以下の通りです。

- * はがき、電報、電話による架空請求で2004年に相談件数6000件と増大
- * 多重債務相談増加により、2010年法律家との連携事業開始
- * SNSを使った投資詐欺
- * 通信販売の詐欺的サイト
- * 未成年者のオンラインゲームへの課金
- * 屋根、給湯器、分電盤の点検商法による訪問販売
- * 水回り、害虫・ネズミなどの害獣、鍵開けなどのレスキューサービス

このように、消費生活センターは長年多種多様な相談を受けてきました。

今後も、インターネットや各種決済サービスの普及に伴い消費者相談もますます複雑になっていくことでしょう。

マチ子さん(消費生活センターマスコットキャラクター)のご紹介



状況に合わせていろいろな雰囲気が登場します！

10. 写真で振り返る 10 年のあゆみ

(2015年度～2024年度)

2015 年度



2015 年 夏休み子ども教室
《お金の大切さを知ろう》

2016 年度



2016 年 夏休み子ども教室
《土鍋でご飯を炊く》



2017年度



2017年5月 委員研修《フードロスの実体》 (株)日本フードエコロジーセンター



2017年11月 ホール講演会《悪徳商法撃退》
落語 立川平林（ひらりん）氏

運営協議会委員の寸劇



2017年11月 学習会
《食品添加物ってなあに?》
講師：山崎薫氏 東京家政学院大学

2018 年度



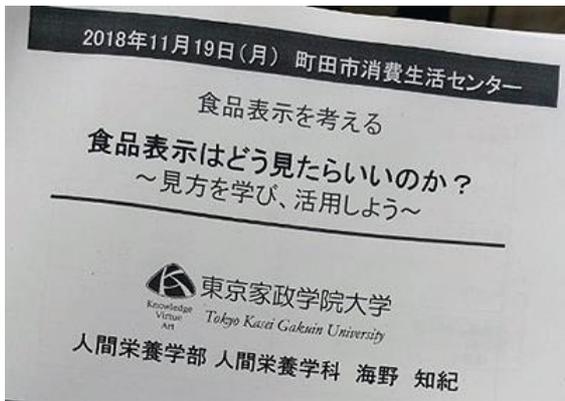
2018 年 4 月 テスト教室
《大豆をまるごと食べちゃおう！》



2018 年 夏休み子ども教室
《廃プラスチックでメダルづくり》



2018 年 夏休み子ども教室
《玉ねぎの皮で染色》



2018年11月 学習会《食品表示はどう見たらいいのか?》
講師：海野知紀氏 東京家政学院大学



2018年12月 学習会 《世界の食と農を見つめよう～シルクロードの食と農～》
講師：加藤俊伸氏 桜美林大学

2019年3月 学習会
《スマホの安全な使い方》
講師：KDDI 安全教室

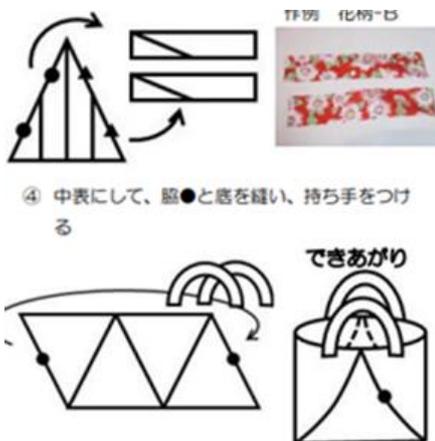


2019 年度



2019年10月 委員研修
桜美林大学エコキャンパス

2020 年度



2020年11月 《古傘でマイバッグ》センターだよりに掲載

2021 年度



2021年11月 委員研修 《成瀬クリーンセンター 下水施設》



講師：魚住りえ氏
フリーアナウンサー



講師：吉野賢哉氏
(一社)

2022年2月 ホール講演会
《私にもできる SDGs》

SDGsアントレプレナーズ
代表パートナー



2022年2月 委員研修《バイオエネルギーセンター》

2022年度



2022年5月 テスト教室 《みつろうエコラップ作り》センターだよりに掲載



2023年2月 委員研修 《国営東京臨海広域防災公園／そなエリア東京》



講師：柿野成美氏
（公財）消費者教育支援センター理事
主席研究員

2023年3月 ホール講演会
《エシカル消費について》

2023年度



2023年11月 テスト教室
《目立たなく繕うヒントを学び衣類を大切に》



2024年2月 ホール講演会《アニマルウェルフェアについて》
 講師：大牟田透氏 朝日新聞 GLOBE 編集部記者



2024年2月 男女平等フェスティバル イベント出展《おしるこ喫茶》



2024年3月 テスト教室

《ローリングストックを活かした簡単便利なクッキング》



2024年3月 イベント出展《Eco to フェスタ》

バイオエネルギーセンター

2024年度



2024年6月 学習会《ていねいに薬を飲む》

講師: 菊池千草氏 昭和薬科大学

町田市消費生活センター SDGs講演会

南極調理師から提案
～無理せず楽しく減らそう食品ロス～

1月18日(土)
午後1時～3時
町田市民フォーラム

新しい制約のある
南極の生活から
食品ロス削減の工夫を
学びます!

【講師】 渡貫 淳子 氏
第57次南極地域観測隊調理隊員 調理師
【定員】 188名(申込順)
【申込期間】
○1次受付(Webのみ): 12月1日(日)正午～12月2日(月)19時
○2次受付(Web、電話): 12月3日(火)正午～1月13日(月)
【申込方法】
○Web: QRコードから(24時間受付) イベントコード: 241203-A
○電話: 町田市イベントダイヤル 042-724-5656(年中無休、7時～19時)
【お問い合わせ】 町田市消費生活センター 電話: 042-725-8805

イベシスQRコード




講師：渡貫淳子氏
第57次南極地域観測隊調理隊員

2025年1月 ホール講演会

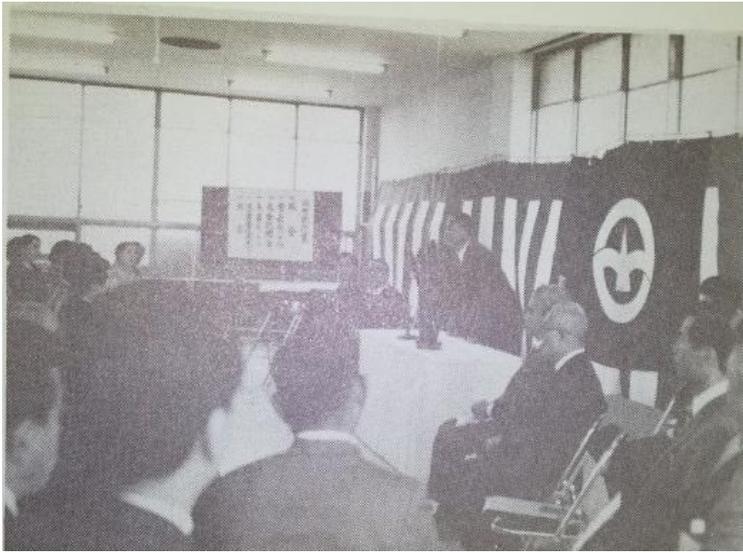
《南極調理師からの提案～無理せず楽しく減らそう食品ロス～》



2025年3月 イベント出展《Eco to フェスタ》市庁舎

11. 写真で振り返る 40 年のあゆみ

(1975年度～2014年度)



1975年（昭和50年）4月町田市分庁舎にて
消費生活センター・運営協議会発足



1975年（昭和50年）11月
第一回くらしを守る市民のつどい開催



石けん活動 廃油回収 ⇒ 「まちだ石けん」と交換



10月13日 合成洗剤追放市民集会



1978年（昭和53年） 移動消費者センター



1982年7月8日 市民懇談会（大下市長を囲んで）



91年 センターだより1年分まとめ冊子作り



古布回収業者 中野商店見学



92年 レンガ通り 移動消費者展



93年 まちだの農家さんの野菜直売応援



93年 石けん活動 油を使い切って下水に流さない



94年 消費生活センター開所20周年 記念講演会



95年 暮らしを守る市民のつどい フリーマーケット



2000年 委員研修 日の出町ごみ最終処分場見学



97年 夏休み（こども向け）室内プール移動消費者展



2003年 実習教室 古傘でマイバック作り



2002年 セミナーでの見学会 横浜港資材置場



2005年 ☆ 30周年記念式典 ☆



2009年 市民のつどい 【エコ布ぞうり作り】



テスト教室 【発色無添加のソーセージを作ってみよう】



2010年 学習会 【健康は足下から～足底測定～】



2011年 消費者月間 ホール講演会
「洗濯王子の幸せを呼ぶスマート洗濯」



2014年 夏休み親子工作教室【LEDであんどんを作ろう】



テスト教室【ウールセーターを洗ってみよう！
～手洗いでふんわりさっぱり～】



2015年 食育フェア協賛

【“もったいない”からはじめよう】パネル展示



2015年くらしフェア

【こども絵を見ながら軽食喫茶】



【キッズコーナー】



【展示場風景】

町田市消費生活センター・運営協議会 【50周年】 2019年（令和元年）～2024年（令和6年）



2019年暮らしフェア講演会 小林嬌一さん
(深刻化する海のマイクロプラスチック汚染)



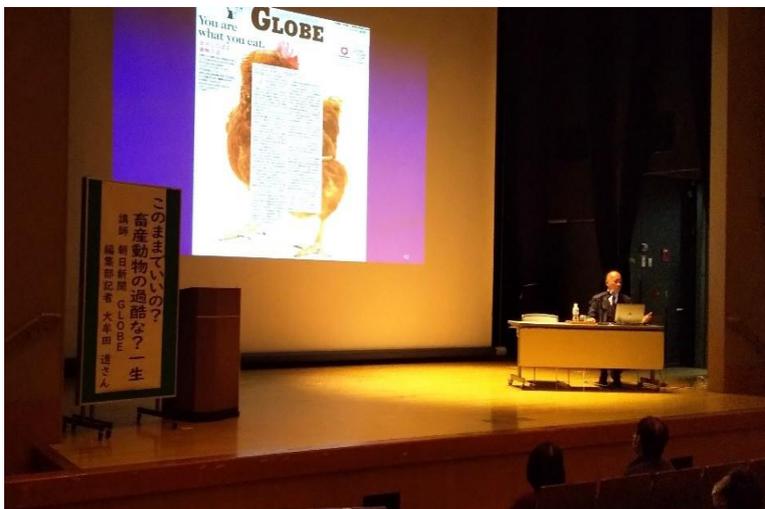
2021年暮らしフェア講演会 高田秀重さん
(プラスチックによる海洋汚染)



2022年ホール講演会
吉野賢哉さんと魚住りえさん（私にもできるSDGs）



2023年ホール講演会 柿野成美さん
(SDGsとエシカル消費について)



2024年ホール講演会 大牟田透さん
(アニマウェルフェアについて)



2025年1月 ホール講演会 渡貫淳子さん
(南極調理師から提案～無理せず楽しく減らそう食品ロス)

【編集後記】

消費生活センター・同運営協議会ともに2025年4月に設立50周年を迎えました。

2025年度は、50周年記念講演会等”50周年”を意識しての活動となりました。10年ごとにまとめている「未来へのかけ橋」も2015～2024年の10年間のまとめとともに50年間の記録も含めた総まとめといたしました。

これからも毎日の暮らしを安心して送れる世の中を目指し、100周年へ向けて活動していきます。

最後になりましたが、発刊に際しまして原稿を寄稿くださった方、資料収集・選別にご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。

編集委員一同

2025年（令和7年）12月発行

発行 町田市消費生活センター
編集 町田市消費生活センター運営協議会
町田市原町田4-9-8
町田市民フォーラム3階
電話 042-725-8805
刊行物番号 25-42
印刷 総務部総務課

この冊子は、130部作成し、1部あたりの単価は1,218円です（職員人件費を含みます）



マチ子さん

町田市消費生活センター